

令和 6 年度 事業報告



社会福祉法人笠岡市社会福祉協議会

目 次

組織及び事務局体制(主な事業)……………	2
----------------------	---

法人運営事業拠点区分

1 法人運営事業サービス区分

1-1 評議員・理事・監事等の状況……………	3
1-2 笠岡市財政健全化プランに関する 要望及び協議経過……………	6
1-3 会員・会費及び寄附金……………	7

地域福祉事業拠点区分

2 地域福祉事業サービス区分

2-1 地域福祉活動計画……………	8
2-2 社協支部活動……………	8
2-3 ボランティアセンター……………	9
2-4 広報啓発及び顕彰事業……………	10
2-5 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	11
2-6 在宅介護者リフレッシュ事業……………	12
2-7 相談事業……………	12
2-8 福祉機器の貸出・リサイクル事業……………	12
2-9 フードバンク……………	12
2-10 災害見舞事業……………	13
2-11 団体等への助成金、補助金……………	14

3 権利擁護事業サービス区分

3-1 法人後見事業……………	15
3-2 日常生活自立支援事業……………	15
3-3 笠岡市・里庄町成年後見センター……………	16

4 貸付事業サービス区分

4-1 緊急援護資金貸付事業……………	20
4-2 入学支度資金貸付事業……………	20
4-3 生活福祉資金貸付事業……………	20

福祉サービス事業拠点区分

5 地域包括支援センター事業サービス区分

5-1 笠岡市地域包括支援センター事業……………	21
--------------------------	----

6 居宅介護支援事業サービス区分

6-1 笠岡市社協指定居宅介護支援事業所……………	27
---------------------------	----

7 訪問介護事業サービス区分

7-1 かさおか社協ヘルパーステーション……………	28
---------------------------	----

8 その他福祉サービス事業サービス区分

8-1 高齢者生きがい活動推進通所事業……………	31
8-2 健康長寿愛らんど事業……………	31
8-3 地域介護予防活動支援事業……………	32
8-4 生活支援体制整備事業……………	33

共同募金配分金拠点区分

9 共同募金配分金サービス区分

9-1 共同募金配分金事業……………	34
9-2 共同募金会 笠岡市共同募金委員会……………	35

管理運営事業拠点区分

10 老人福祉センター管理運営事業サービス区分

10-1 老人福祉センター管理運営事業……………	36
--------------------------	----

11 保健センター管理運営事業サービス区分

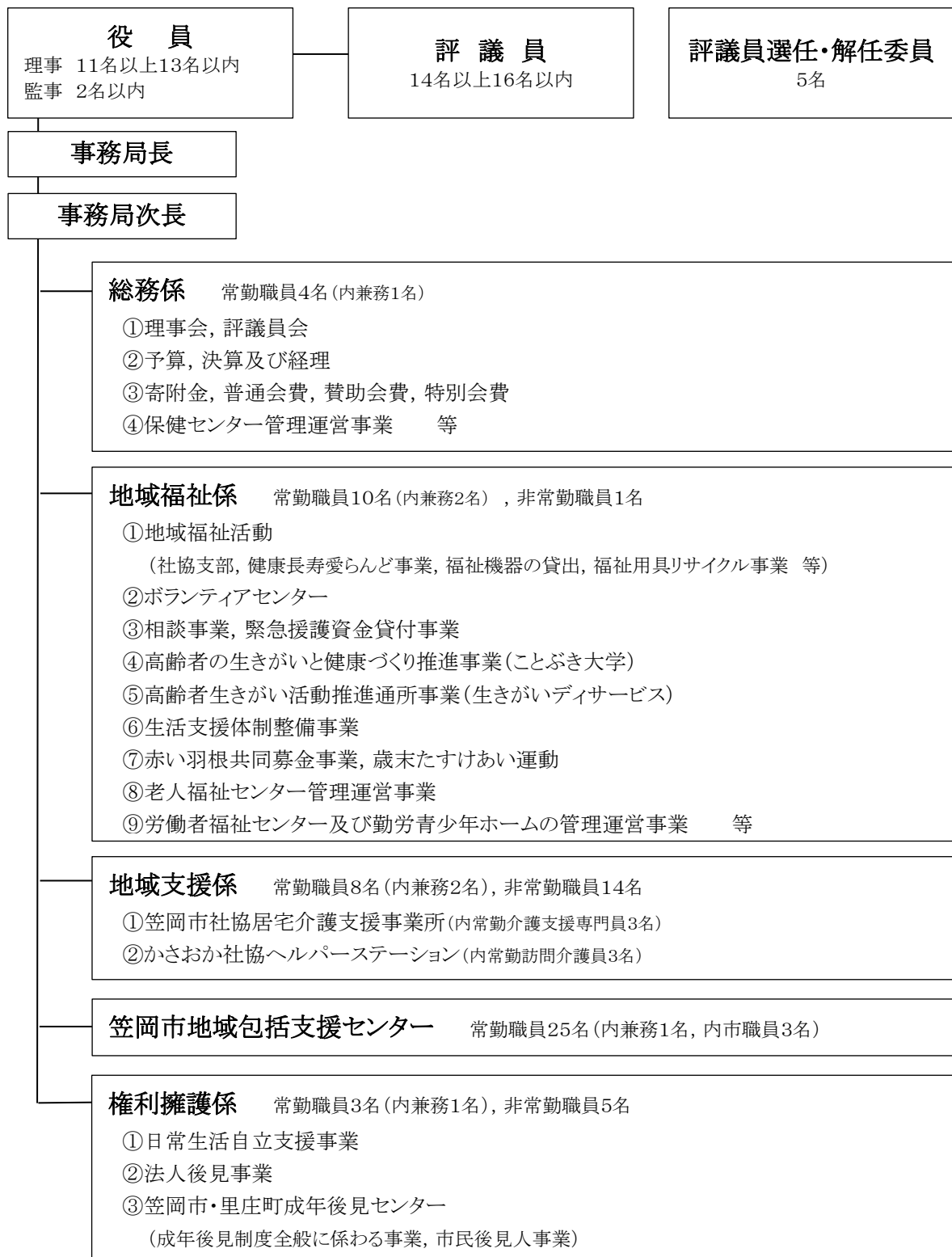
11-1 保健センター管理運営事業……………	36
------------------------	----

12 サンライフ笠岡管理運営事業サービス区分

12-1 サンライフ笠岡管理運営事業……………	37
-------------------------	----

活動集計表……………	40
------------	----

組織及び事務局体制(主な事業)(3/31 時点)



常 勤	正規職員	20名
	嘱託職員	25名
	合 計	45名

非 常 勤	登録ヘルパー	10名
	同行援護	4名
	日援支援員	3名
	事務	1名
	合 計	18名

市職員	
常勤	2名
非常勤	1名
合計	3名

【法人運営事業拠点区分】

1 法人運営事業サービス区分

1-1 評議員・理事・監事等の状況

(1) 評議員の状況

①評議員名簿(3/31 時点)

	氏 名	当初選任年月日	備 考
1	湯場 勢津子	令和 5 年 6 月 28 日	笠岡市民生委員・児童委員協議会
2	円 慶江	令和 3 年 6 月 25 日	笠岡市社会福祉協議会支部(大井支部)
3	野村 泉	平成 19 年 12 月 7 日	笠岡市手をつなぐ親の会
4	山本 仁子	令和 5 年 6 月 9 日	笠岡地区保護司会
5	原田 てつよ	令和 6 年 6 月 12 日	笠岡地区更生保護女性会
6	伊藤 映子	平成 27 年 5 月 25 日	笠岡市愛育委員協議会
7	佃 桂子	令和 6 年 3 月 7 日	笠岡市婦人協議会
8	廣井 滋季	令和 6 年 6 月 12 日	笠岡市公民館協議会
9	宇根山 肇	令和 3 年 6 月 25 日	笠岡市老人クラブ連合会
10	中井 澄子	令和 3 年 6 月 25 日	社会福祉法人新生寿会
11	中山 直明	平成 29 年 4 月 1 日	特定非営利活動法人すみれ会
12	清水 明	令和 6 年 3 月 7 日	笠岡市保育協議会
13	猪木 篤弘	令和 7 年 3 月 21 日	一般社団法人笠岡医師会
14	佐野 和貴子	令和 6 年 6 月 12 日	笠岡市校園長会
15	小林 香苗	令和 6 年 6 月 12 日	笠岡市役所

※任期 令和3年6月25日から令和6年度会計に関する定時評議員会終結の時まで

②年度中に退任した評議員

	氏 名	退任年月日	備 考
1	守本 道弘	令和 6 年 3 月 31 日	笠岡市公民館協議会
2	佐藤 公三	令和 6 年 3 月 31 日	笠岡市校園長会
3	高木千代子	令和 6 年 6 月 11 日	笠岡地区更生保護女性会
4	江原 広一	令和 6 年 6 月 11 日	笠岡市役所
5	木野山眞吾	令和 6 年 6 月 15 日	一般社団法人笠岡医師会

③評議員会の開催状況

月日	主 要 付 議(決 議)事 項 等	出 席
6/27	○令和5年度事業報告及び決算について	13 人
3/27	○令和6年度収支補正予算(第1号) ○令和7年度事業計画及び収支予算	14 人

(2) 理事の状況

①理事名簿(3/31 時点)

	役 職	氏 名	役員当初就任年月日	備 考
1	会長	濱田 仁海	令和 5 年 6 月 28 日	民生委員児童委員協議会
2	副会長	大嶋 元義	平成 27 年 4 月 22 日	笠岡市行政協力委員長協議会
3	副会長	石田 美恵子	令和 5 年 6 月 28 日	民生委員・児童委員協議会
4	常務理事	宮岡 省二	令和元年 6 月 20 日	笠岡市社会福祉協議会事務局長
5	理事	清水 輝一	令和 2 年 6 月 24 日	笠岡市社会福祉事務所
6	理事	橋本 晴美	令和 2 年 12 月 17 日	笠岡市ボランティア連絡協議会
7	理事	小寺 隆雄	令和 2 年 12 月 17 日	社会福祉協議会支部(今井支部)
8	理事	谷口 正人	令和 7 年 3 月 27 日	笠岡医師会
9	理事	伊藤 俊介	令和 3 年 6 月 25 日	社福)天神会
10	理事	小林 昭生	令和 5 年 6 月 28 日	民生委員・児童委員協議会
11	理事	清水 進	令和 5 年 6 月 28 日	学識経験者
12	理事	青井 崇	令和 5 年 6 月 28 日	社福)すみれ福祉会

※任期 令和5年6月28日から令和6年度会計に関する定時評議員会終結の時まで

②年度中に退任した理事

	役 職	氏 名	退任年月日	備 考
1	理事	猪木 篤弘	令和 6 年 6 月 15 日	笠岡医師会
2	理事	清水 輝一	令和 7 年 3 月 31 日	笠岡市社会福祉事務所

③理事会の開催状況

月日	主 要 付 議(決 議)事 項 等	出 席
6/12	○会長及び常務理事職務執行状況の報告 ○令和5年度事業報告及び決算について ○評議員候補者の推薦について(補充) ○評議員選任・解任委員の選任について(改選) ○事務局規程の改正について ○定時評議員会の招集について	10 人
12/12	○会長及び常務理事職務執行状況の報告 ○笠岡市財政健全化プラン(素案)に関する本会の財政見通し及び持続可能な経営を実現するための事業見直しについて	9 人
3/21	○会長及び常務理事職務執行状況の報告 ○職員給与規程の改正について ○職員育児・介護休業等に関する規則の全部改正について ○職員就業規則の改正について ○嘱託職員就業規則の改正について ○令和6年度収支補正予算(第1号)について ○令和7年度事業計画及び収支予算について	10 人

	○評議員候補者の推薦について(補充)	
	○評議員会の招集について	

(3) 監事の状況

①監事名簿(3/31 時点)

	氏 名	当初選任年月日	備 考
1	西江 敬一	平成 27 年 4 月 22 日	社会福祉事業に学識経験を有する者
2	江原 和之	平成 29 年 6 月 19 日	財務諸表等を監査し得る者

※任期 令和5年6月28日から令和6年度会計に関する定時評議員会終結の時まで

②監事会の開催状況

月日	主 要 付 議(決 議)事 項 等	出 席
6/5	○令和5年度監事監査	2 人

③評議員会及び理事会への出席状況

開催日	6/12	6/27	12/12	3/21	3/27
会議名	理事会	評議員会	理事会	理事会	評議員会
出席人数	2 人	2 人	2 人	1 人	1 人

(4) 評議員選任・解任委員会の状況

①評議員選任・解任委員会の名簿(3/31 時点)

	氏 名	当初選任年月日	備 考
1	西江 敬一	平成 29 年 2 月 17 日	本会監事
2	江原 和之	平成 29 年 6 月 19 日	本会監事
3	小野 英邦	平成 29 年 2 月 17 日	本会職員, 地域福祉係主査
4	黒田 基晴	平成 29 年 2 月 17 日	元選挙管理委員会委員長
5	虫明 賢次	令和 5 年 6 月 9 日	笠岡市職員, 協働のまちづくり課課長

※任期 令和6年6月12日から令和9年度会計に関する定時評議員会の終結時まで

②年度中に退任した評議員選任・解任委員

	氏 名	退任年月日	備 考
1	該当者なし		

③評議員選任・解任委員会の開催状況

月日	主 要 付 議(決 議)事 項 等	出 席
6/12	○評議員の選任	5 人
3/21	○評議員の選任	4 人

(5) 福祉サービス苦情解決第三者委員の状況

①福祉サービス苦情解決第三者委員名簿(3/31 時点)

	氏 名	当初選任年月日
1	西江 敬一	平成 26 年 4 月 1 日
2	江原 和之	平成 30 年 4 月 1 日

※任期 令和6年4月1日から令和8年3月31日まで

1-2 笠岡市財政健全化プランに関する要望及び協議経過

令和6年11月18日、笠岡市より「笠岡市財政健全化プラン(素案)」が公表されました。この素案には、笠岡市社会福祉協議会への補助金廃止、地域福祉活動に係る補助金の減額、さらに、これまで笠岡市が全額補助するとしていた島しょ部における介護サービス事業運営補助金の減額が含まれており、地域住民の生活や福祉サービスに重大な影響を及ぼす懸念がある内容となっていました。

このような状況を受け、本会としましては、地域福祉活動及び本会の運営に支障をきたすことが明らかであり、特に島しょ部住民を対象とする「笠岡市社協指定居宅介護支援事業所」及び「かさおか社協ヘルパーステーション」の事業継続が困難となり、事業の廃止を余儀なくされることから、令和6年12月10日付で、笠岡市に対して同プランに関する要望書を提出しました。

その後、令和6年12月25日付で、笠岡市より「引き続き解決に向けて協議をさせていただきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします」との要望書の回答が表明されたため、本会としては、福祉事業が衰退することのないよう、笠岡市と協議を行い、その結果に基づいて事業方針を決定することとしました。

これを受けて、本会は笠岡市と令和7年1月24日及び3月28日の2回にわたり協議をしておりますが、令和7年3月末現在において、具体的な決定には至っていません。

(主な経過)

11/14	笠岡市長、健康福祉部長が社協に健全化プラン事前説明
11/18	笠岡市財政健全化プラン(素案)公表
11/20	笠岡市健康福祉部が社協に健全化プラン説明
11/26	備前県民局に島しょ部の居宅介護支援事業所、訪問介護事業所事業所廃止に関する協議
11/29	社協職員説明
12/10	笠岡市に要望書提出
12/12	社協理事会
12/13	社協支部長会議
12/25	笠岡市から要望書の回答(1回目)
12/26	社協支部が笠岡市に要望書提出
1/8	笠岡市長と濱田会長面談
1/24	笠岡市健康福祉部と協議
2/10	笠岡市財政健全化プラン(最終版)公表
2/13	社協職員説明会
2/21	笠岡市から要望書の回答(2回目)
3/7	笠岡市からの要望書の回答に対しての質問書を笠岡市に提出
3/17	笠岡市から質問書に対する回答
3/28	笠岡市健康福祉部と協議

1-3 会員・会費及び寄附金

(1) 会費の状況

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
普通会員	13,162 世帯	12,838 世帯	12,587 世帯	12,419 世帯	12,212 世帯
	6,581,000 円	6,419,000 円	6,293,500 円	6,209,500 円	6,106,000 円
賛助会員	573 人	601 人	582 人	586 人	575 人
	615,000 円	652,000 円	623,000 円	632,000 円	622,000 円
特別会員	126 口	124 口	119 口	124 口	120 口
	630,000 円	620,000 円	595,000 円	620,000 円	600,000 円

(勘定科目)

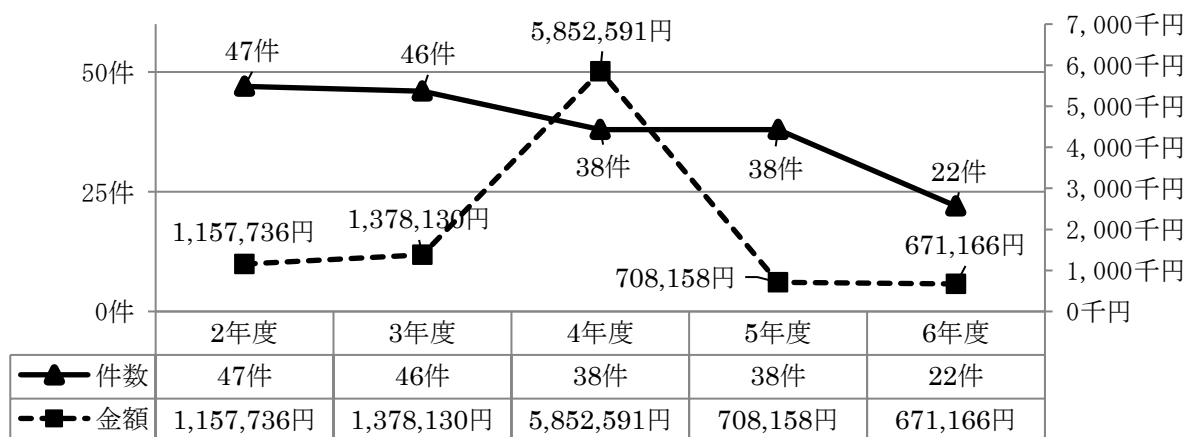
普通会費・賛助会費・特別会費＝(大)会費収入－(中)普通会費収入・賛助会費収入・特別会費収入

普通会費支部別

(単位:世帯)

支部名	5 年度	6 年度	比較	支部名	5 年度	6 年度	比較
笠岡東	1,619	1,584	-35	大 島	1,077	1,080	3
笠 岡	1,560	1,560	0	横江・美の浜	851	842	-9
金 浦	1,279	1,221	-58	神 内	534	528	-6
城 見	823	825	2	神島外	184	176	-8
陶 山	391	375	-16	高 島	24	23	-1
大 井	1,377	1,344	-33	飛 島	60	58	-2
吉 田	710	707	-3	白石島	161	146	-15
新 山	456	447	-9	北木島	137	141	4
北 川	580	579	-1	真鍋島	77	71	-6
今 井	497	481	-16	六 島	22	24	2
合 計					12,419	12,212	-207

(2) 寄附金の状況



(勘定科目)

寄附金＝(大)寄附金収入

【地域福祉事業拠点区分】

2 地域福祉事業サービス区分

2-1 地域福祉活動計画

令和2年度より始まった第4次地域福祉活動計画のもと、社協支部を中心に地域住民の方や、福祉団体等と協働で地域福祉活動の推進に取り組んだ。また、令和7年度から始まる第5次地域福祉活動計画の策定のため、市内5つの日常生活圏域で地域座談会を開催し、地域課題を抽出し、策定委員会での協議のもと計画づくりをおこなった。

2-2 社協支部活動

(1) 支部長実務者会議の開催

社協支部の活動情報・課題の共有を目的に、各支部より実務者を集め定例で開催した。

月日	議 題	
4/19	社協会費の納入について 夏のボランティア体験について	支部長・実務者
7/22	賛助会費の協力について	実務者
9/9	ハートフル社会福祉大会、共同募金について	実務者
1/14	ボランティア養成講座について	支部長・実務者
3/10	令和6年度事業について	実務者

(2) 社協支部事業についての社協20支部のヒアリングの実施

実施月日	5/7～5/16
実施内容	令和5年度社協支部事業報告、決算 令和6年度社協支部事業計画、予算等について

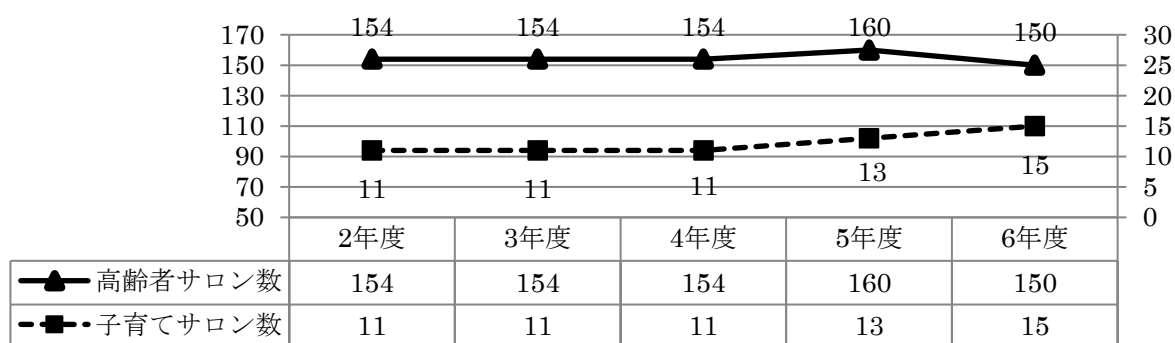
(3) 福祉委員の配置

笠岡東	77	大井	35	大島	49	飛島	5
笠岡	70	吉田	40	横江・美の浜	22	白石島	27
金浦	76	新山	33	神内	21	北木島	10
城見	18	北川	87	神外	48	真鍋島	13
陶山	30	今井	27	高島	7	六島	8
合 計							703

(4) ふれあい・いきいきサロン

社協支部で開催されているサロン活動において参加者、ボランティアに対し活動の援助を行うとともに、福祉制度の情報提供や参加高齢者の実態把握のための訪問を行った。専門職の支援が必要と思われる参加者へは、専門機関と協働し、見守り支援体制の整備を図った。





地域でのふれあいサロンの活動維持と介護予防普及啓発の一環として地域包括支援センターとともに『いきいき百歳体操』活動支援を行った。

(5) いのちのバトン

高齢者や障がい者が緊急に搬送された場合等に関係者と情報共有を行うため、各家庭の冷蔵庫へ個人情報記入したボトルを配置し、家族等への迅速な連絡が行えるよう努めた。

(対象者)原則75歳以上の高齢者のみの世帯及び体の不自由な人の世帯

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
設置戸数	1,702	1,715	1,700	1,665	1592

支部活動の様子



2-3 ボランティアセンター

ボランティアグループの育成・支援

- ボランティア入門講座の開催
- ボランティアグループの各種行事への参加
- ボランティアグループへの相談援助
- ボランティア連絡協議会の開催 毎月1回
- 登録グループへの活動費の助成
- ボランティア保険など各種保険の加入促進
- 個人・団体ボランティアの登録促進

(1) 夏のボランティア体験の実施

夏休み期間中に市内の福祉施設やボランティアグループなどでの活動を通して、社会福祉への理解や意識の向上を目的として体験活動を実施

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
参加人数	中止	中止	259	248	225
受入先(施設・グループ)	中止	中止	57	53	46

(2) 災害ボランティア養成講座の開催

岡山県総合ボランティア訓練にあわせ、災害時のボランティア活動の知識の習得を目的として災害ボランティア養成講座を開催した。

日 時 令和 6 年 11 月 16 日(土)9:30～
場 所 笠岡市総合体育館 メインアリーナ
参加人数 11 人

(3) 防災イベント「ぼっけえ防災」の開催

防災意識の向上を行っていくことを目的に体験イベントを開催した。

日 時 令和 6 年 7 月 6 日(土)10:00～14:00
場 所 サンライフ笠岡一帯
参加人数 約 700 人

2-4 広報啓発及び顕彰事業

(1) ハートフル社会福祉大会の実施(市と共催 受託金 300,000 円)

福祉活動の充実、活動情報の共有を図ることを目的に、優良福祉活動者・活動団体及び永年活動者・活動団体の表彰を行った。

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
表彰者	14 人	33 人	19 人 1 団体	14 人	18 人
感謝	6 人	2 人 1 団体	4 人	2 人	1 人

(2) 福祉学習への支援

福祉意識の向上のため、学校の協力を得て、福祉学習の導入、体験学習などの機会を持ち、福祉に関する意識啓発を行った。特に本年度は当事者のみでなく地域の介護予防活動等の活動にも参加し交流を行った。

	4 年度	5 年度	6 年度	学校名(実施回数)
小学校	16 回	23 回	30 回	中央(2)、笠岡(5) 金浦(2)、城見(2) 大井(1)、吉田(1) 新山(2)、北川(3) 大島(2)、神内(5) 神島外(5)
中学校	7 回	4 回	3 回	笠岡東(2)、神島外(1)



(3) 白梅賞顕彰事業

青少年の健全育成と資質の向上を目的に、生活及び行動において善行著しい児童、生徒の表彰を行うため、調査、啓発を行った。

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
表 彰 者	3 人 1 団体	5 人	5 人 1 団体	2 人	3 人
白梅賞善行青少年表彰 運営費引当基金積立資産	4,930,914 円	4,813,785 円	4,679,977 円	4,641,298 円	4,570,130 円

(勘定科目)

貸借対照表-資産の部-白梅賞善行青少年表彰運営費引当基金積立資産

(4) 広報活動

①機関紙「社協だより」の発行

「社協だより」を年4回(6月・9月・12月・3月)全世帯に配布し広報活動に努めた。

②ホームページによる広報活動

ホームページにより、本会の事業内容や最新の情報等を掲載した。

2-5 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業(市からの受託金 3,488,067 円)

市内在住の高齢者の生きがい、健康づくりの増進、社会参加の促進を目的に、笠岡ことぶき大学の各種講座や、高齢者スポーツ大会を開催した。

月 日	会 場	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
開講式(4/17)	ギャラクシーホール	130	200	167	200
修了式(3/13)	ギャラクシーホール	中止※	200	197	200

※作品展、笠岡放送にて発表披露を行った。

講座名	5 年度		6 年度		開催日	講師
	生徒	回数	生徒	回数		
教養	152	12	162	12	毎月 1 回	
書道	22	11	19	12	毎月第 2 水曜	光枝 旭翠
俳句	14	12	14	12	毎月第 2 月曜	植田 桂之
短歌	14	12	14	12	毎月第 3 金曜	大月 洋子
民謡	13	24	16	22	毎月第 2・4 金曜	原田 秀丞宝・小寺秀純志
陶芸	11	11	13	11	毎月第 4 水曜	水川 創壤
木彫	9	20	7	20	毎月第 1・3 水曜	上小城 昌昭
ゲートボール	18	15	16	16	各地区練習場	今城 五鈴
社交ダンス	11	24	17	24	毎月第 1・3 水曜	平井 由紀子
フラダンス	10	24	9	24	毎月第 1・3 金曜	田中 三枝子
太極拳	29	44	31	44	毎月第 1・3 金曜	小笠原 智子
銭太鼓	9	19	11	22	毎月第 2・4 水曜	小山 美津子
リフォーム	21	20	25	22	毎月第 2・4 木曜	小山 美津子
川柳	16	11	15	12	毎月第 3 火曜	高木 勇三
15 講座合計	313	278	316	265		
延べ人数	3,413		3,736			

○笠岡市福祉ゲートボール大会

3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	
5 チーム 25 人	5 チーム 25 人	4 チーム 22 人	4 チーム 22 人	11/5 第 73 回笠岡市福祉ゲートボール大会

2-6在宅介護者リフレッシュ事業(市からの受託金 80,789 円)

在宅で介護されている介護者がお互いに交流できる場を設け、介護者の身体的・精神的な負担を軽減し、心身のリフレッシュを図ることを目的に実施した。

○介護者交流会

開催日時	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
毎月第 2 水曜日 13:30～15:00	122 人	179 人	179 人	95 人

○介護者リフレッシュ旅行

4 月 3 日 井原市立平櫛田中美術館, 井原堤 11 月 13 日 だがしや小町

2-7 相談事業

(1) 無料法律相談・ほのぼの相談・専門職による相談の実施

地域住民の抱える各種の問題について広く相談に応じ, 専門機関と連携して相談と援助活動を行い, 問題解決に努めた。

相談件数	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
法律相談	41	44	46	40	48
一般相談	609	775	462	324	299

※一般相談には, ほのぼの相談, 貸付相談を含む

○法律相談 毎月第 3 金曜日 相談員 山下弁護士, 谷川弁護士

○一般相談 月～金曜日 相談員 民生委員地区会長 社協職員 他

(2) ふくしの砦

相談事業を行うため, 24 時間体制での相談受付窓口を設置した。

2-8 福祉機器の貸出・リサイクル事業

(1) 福祉機器の貸出

車椅子, チャイルドシート, ジュニアシートの貸出を行った。また, ふれあいいきいきサロン等地域での福祉活動へのレクリエーション機材の貸出を行った。

貸出回数	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
車いす	71	57	83	102	105
チャイルドシート・ジュニアシート	45	59	45	78	106
レクリエーション機材	86	88	11	24	284

(2) 福祉用具リサイクル事業

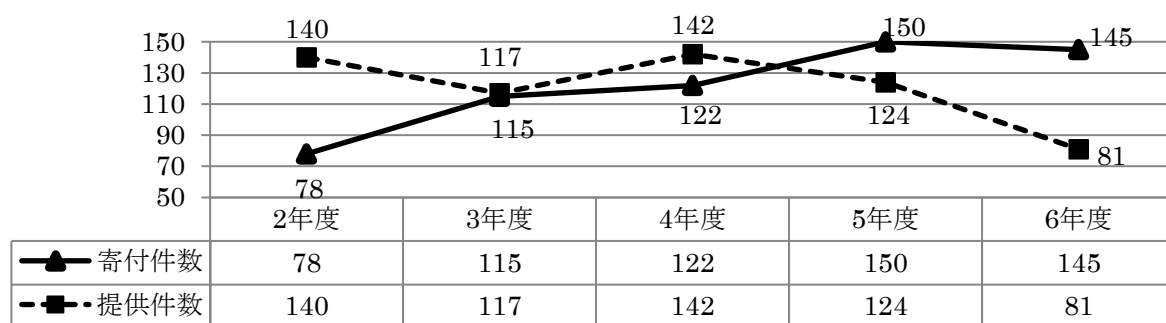
市民の善意により提供された, 家庭で不用になった福祉用具を, 登録制により, 必要な方への橋渡しを行った。

リサイクル品一覧					
児童関係	チャイルドシート・ジュニアシート・ベビーカー・ベビーチェア・学生服等				
高齢者関係	車いす・ポータブルトイレ・シャワーチェア・電動ベッド・紙パンツ等				
	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
提供登録件数	141	166	172	143	75
希望登録件数	170	159	150	131	99
成立件数	158	146	164	117	102

2-9 フードバンク

(1) フードバンク・フードドライブ

市民・団体からの食材寄付により、困窮者へ食品提供を行った。



(2) 子ども見守り宅食事業(市からの受託金 1,707,000 円)

生活保護にはなっていないが子育て中の困窮世帯へ2週間に1回安否確認と生活状況の把握のため食材を持参して定期訪問を行った。(ひまわり便)

(3) 学生への食の支援

実家が笠岡にあり、現在ひとり暮らしをしている学生へ生活支援として食料品や日用品の配布を行った。さらに笠岡から大学等に通っている学生のいる家庭への生活支援として食材の配布を行った。(フードパントリー)

	配布数
ひまわり便(2週間に1回)	延べ 193世帯
ひとり暮らし学生への配布	2月 35人
フードパントリー	1回目(6/1)11人, 2回目(9/7)18人, 3回目(12/7)22人, 4回目(3/8)25人

(4) えんぴつバンク

家で使わなくなった鉛筆を中心とした文房具を寄付していただき、用意ができない家庭や子どもへ配布を行った。また、直接支援が難しい子どもについては、学校を通じて文具の利用をお願いした。

2-10 災害見舞事業

災害により被災した市民に対し、見舞金を給付して被災者を激励した。

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
全焼・全壊 1 世帯 1 万円	5 世帯 50,000 円	2 世帯 20,000 円	1 世帯 10,000 円	-世帯 -円	3 世帯 30,000 円
半焼・半壊 1 世帯 5 千円	2 世帯 10,000 円	-世帯 -円	-世帯 -円	-世帯 -円	-世帯 -円
死亡 1 人 1 万円	1 人 10,000 円	4 人 40,000 円	2 人 20,000 円	-人 -円	1 人 10,000 円
負傷 1 人 5 千円	-人 -円	1 人 5,000 円	-人 -円	-人 -円	-人 -円
合 計	8 件 70,000 円	7 件 65,000 円	1 件 30,000 円	-件 -円	3 件 40,000 円

(勘定科目) 合計金額=(大)事業費支出-(中)災害見舞金支出

2-11 団体等への助成金, 補助金

助成事業		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
支部助成金		5,087,300 円	5,559,700 円	4,887,400 円	4,853,400 円
ささえ愛助成金		3,659,593 円	3,808,455 円	3,664,859 円	4,038,129 円
内 訳	ささえ愛助成金	3,161,500 円	3,165,300 円	3,059,400 円	3,091,400 円
	島嶼部交流活動助成金	498,093 円	643,155 円	605,459 円	939,229 円
通所付添サポート助成金		8,000 円	38,400 円	35,200 円	0 円
ボランティア団体		160,000 円	160,000 円	160,000 円	140,000 円
社会を明るくする運動推進大会		50,000 円	50,000 円	50,000 円	50,000 円
民生委員・児童委員協議会		100,000 円	100,000 円	100,000 円	100,000 円
他 貸付事業サービス区分(後掲)		399,000 円	390,000 円	405,000 円	405,000 円
敬老会助成金(1 人 500 円)		4,228,970 円 8,458 人	4,200,000 円 8,400 人	4,122,000 円 8,244 人	4,202,000 円 8,404 人
内 訳	地域福祉事業拠点区分	1,691,588 円	1,680,000 円	1,648,800 円	1,680,800 円
	共同募金配分金拠点区分(後掲)	2,537,382 円	2,520,000 円	2,473,200 円	2,521,200 円
笠岡市老人クラブ連合会		840,000 円	840,000 円	630,000 円	420,000 円
法人連絡会運営助成金		0 円	0 円	0 円	0 円
心身障害者扶養共済制度		175,176 円	173,160 円	144,348 円	134,712 円
加入保険料助成事業		6 人	6 人	6 人	5 人
児童遊園地等整備助成金		25,000 円 1 件	0 円 0 件	0 円 0 件	0 円 0 件

(勘定科目)

助成事業＝(大)助成金支出

3 権利擁護事業サービス区分

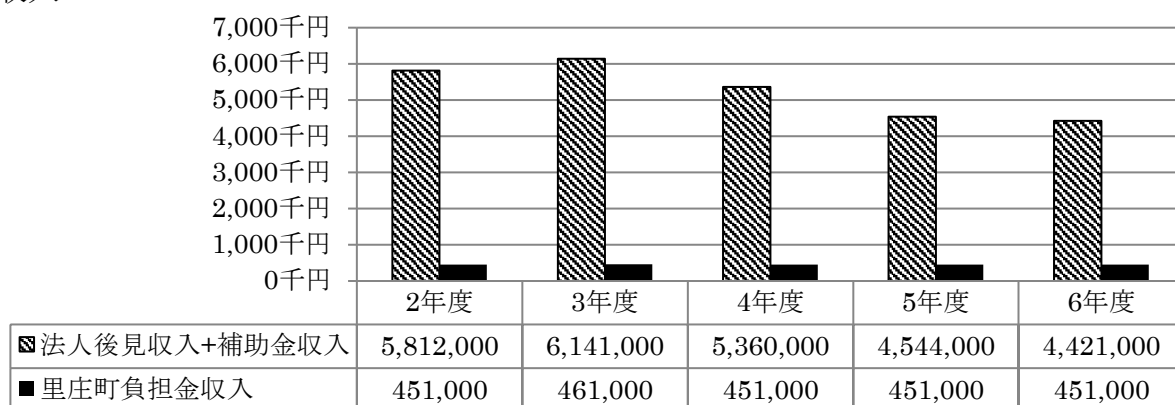
3-1 法人後見事業

笠岡市社会福祉協議会が家庭裁判所から選任を受け、成年後見人、保佐人、補助人(以下、成年後見人等)に就任し、利用者の財産管理及び身上保護を行った。

		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
新規受任件数		5	4	1	1	1
終 結 件 数		6	6	5	6	7
受 任 件 数	後見類型	20	22	17	12	10
	保佐類型	8	9	7	8	6
	補助類型	1	1	1	1	0
	合 計	29	32	25	21	16

※受任件数＝当該年度内に終結した件数も含めた受任実績数

○収入



(勘定科目)

法人後見収入＝(大)事業収入-(中)後見収入-(小)法人後見人収入

補助金収入＝(大)市補助金収入-(中)法人後見(市補助金)-(小)法人後見(市補助金)

里庄町負担金＝(大)負担金収入-(中)負担金収入-(小)法人後見事業負担金収入

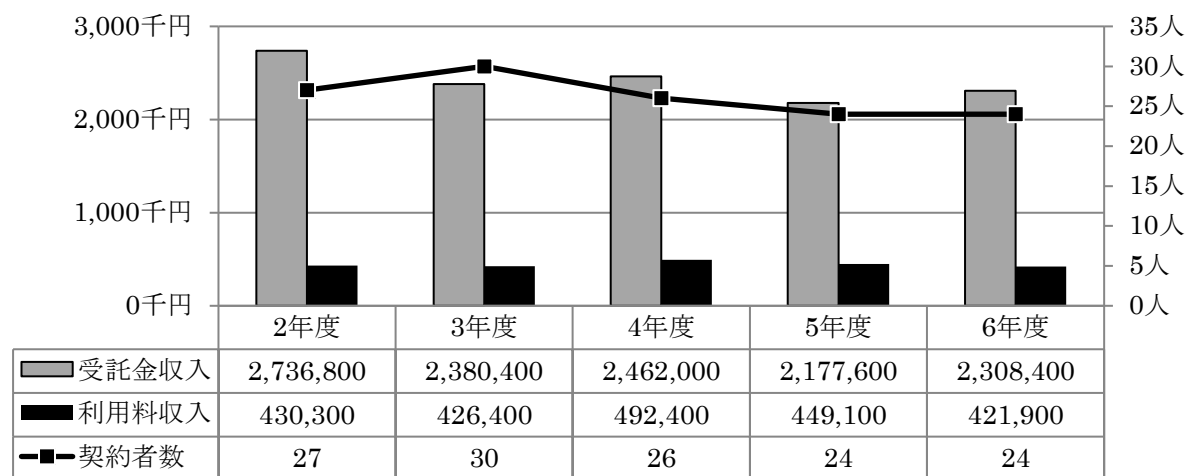
3-2 日常生活自立支援事業(県社協からの受託金 2,308,400 円)※対象は笠岡市のみ

地域で安心して生活を送るため、判断能力に不安のある方を対象に様々な手続きや契約、それに伴う利用料の支払い、生活に必要な預貯金の出し入れ、年金や預金通帳など大切な書類の保管などを行った。

		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
新規契約者数		1	7	1	2	1
解約件数		4	5	4	1	3
契 約 者 数	認知症高齢者	5	7	5	3	3
	知的障がい者	11	12	12	11	11
	精神障がい者	10	10	8	9	9
	そ の 他	1	1	1	1	1
	合 計	27	30	26	24	24

※契約者件数＝当該年度内に解約した件数も含めた契約実績数

○収入及び契約者の状況



(勘定科目)

受託金収入＝(大)受託金収入－(中)県社協受託金収入－(小)日常生活自立支援受託金収入

利用料収入＝(大)事業収入－(中)利用料収入－(小)

日常生活自立支援利用料収入

3-3 笠岡市・里庄町成年後見センター

(市町からの受託金 笠岡市 6,419,000 円 里庄町 1,575,000 円)

成年後見制度利用促進基本計画に基づく成年後見制度の中核的な役割を担う機関として、笠岡市及び里庄町が共同で令和4年3月1日に笠岡市・里庄町成年後見センターを設置し、その運営を笠岡市社会福祉協議会が両市町から委託を受けて実施している。

同センターは、①相談、②利用促進、③後見人支援、④広報・啓発の4つの機能を備え、成年後見制度における公的な専門機関として事業を実施している。

(1) 相談機能

認知症や知的障がい、精神障がい等の理由によって判断能力が低下している方が、日常生活を営む上で様々な権利が侵害されないように、利用者の状況を把握し、その状況に応じた権利擁護に関する制度を紹介するとともに、助言などを行った。

件 数		2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
笠 岡 市		167	325	317	343	333
里 庄 町		12	16	10	31	23
合 計		179	341	327	374	356
(重 内 複 容 有 別)	成年後見制度	142	207	276	317	330
	日常生活自立支援事業	27	128	36	57	27
	委任契約	5	3	6	10	6
	その他(相続など)	13	31	41	17	16

※令和元年度～令和3年度はかさおか権利擁護センターの実績値

※かさおか権利擁護センター:成年後見制度における専門機関として平成 23 年度に笠岡市及び里庄町両社会福祉協議会が共同で設置し運営していたが、成年後見センターと事業内容が重複する部分が多いことから権利擁護センターの機能を成年後見センターへ移管し、権利擁護センターは令和4年3月末日をもって廃止。

(2) 利用促進機能

①法定後見制度申立て支援事業

権利擁護に関する各制度が円滑に利用できるように、成年後見制度(法定後見)における首長申立て及び親族申立ての支援を行った。

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
笠岡市長申立て	10	7	7	11	11
里庄町長申立て	0	0	3	5	3
親族による申立て	4	3	2	5	4
合 計	14	10	12	21	18

※令和元年度～令和3年度はかさおか権利擁護センターの実績値

②支援方針の検討と成年後見人等受任候補者の調整

法律、福祉の専門職からの助言を通じて、権利擁護支援を必要とするケースの検討を行うと共に、意思決定支援及び身上保護の側面がより重視された支援が提供されるように、適切な成年後見人等が選任されるための受任候補者の調整を行った。

	4 年度	5 年度	6 年度
支援検討・受任候補者調整会議の開催回数	5	6	5
ケース支援検討数	18	24	17
受任候補者調整件数	10	15	16

③市民後見人の養成

成年後見制度利用促進基本計画にも定められているように、「利用者がメリットを感じられる」制度の運用がなされるように、より利用者の身近な存在として質の高い身上保護の提供が期待されている市民後見人の養成に取り組んだ。なお、養成期間は約2年間であり、養成1年目を基礎課程、養成2年目を応用課程として養成プログラムを組んで実施している。

今年度は令和4年度～5年度にかけて養成している者に対して応用課程を実施し、2名が養成課程を修了した。

○市民後見人養成課程受講者数

受講期間	笠岡市	里庄町
H23～R3 年度	31	7
R4～R5 年度	1	1
R6～R7 年度	1	0



受講者の内、養成課程を修了した者は当センターが管理する市民後見人バンクへ登録し、ケース発生時に成年後見人等候補者として家庭裁判所へ推薦する。

		4 年度	5 年度	6 年度
市民後見人バンク登録者数		22	15	15
内訳	笠岡市	17	10	10
	里庄町	5	5	5
市民後見人活動者数		7	4	4
内訳	笠岡市	4	2	2
	里庄町	3	2	2

※市民後見人活動者数＝実際に家庭裁判所から選任され成年後見人等として活動する者

※バンク登録者数、活動者数＝当該年度内に登録を辞退、活動を終了した件数も含めた実績数

④市民後見人養成課程修了者(市民後見人バンク登録者)に対する支援

市民後見人バンク登録者同士の交流や自己研鑽の機会として研修会を実施した。

令和7年3月18日(火)	市民後見人交流会
--------------	----------



(3) 後見人支援機能

成年後見人等からの個別相談支援を行い、必要に応じて各関係機関と連携しながら成年後見人等の活動について後方支援を行った。

	4 年度	5 年度	6 年度
専門職後見人からの相談対応件数	0	5	6
親族後見人からの相談対応件数	3	5	2
市民後見人からの相談対応件数	122	79	35

(4) 広報啓発機能

笠岡市・里庄町成年後見センターの紹介や成年後見制度等の権利擁護に関する情報発信、研修会の開催、講師派遣等、地域住民や関係団体等を対象として、権利擁護に関する幅広い広報及び周知・普及啓発を行った。

	4 年度	5 年度	6 年度
研修会・セミナー等の開催	1	1	1
講師等の派遣	11	7	4

(5) 地域連携ネットワークの構築

権利擁護支援に係る協議会を設置し、成年後見制度にとどまらず、身寄りがいない方への支援も含めた総合的な支援体制の整備について関係機関と協議を行った。

令和7年2月18日(火)	第1回 笠岡市・里庄町の権利擁護支援の地域連携ネットワークにおける協議会
--------------	--------------------------------------

協議会委員

社会福祉士	1
弁護士	1
学識経験者(社会福祉士)	1
高齢者福祉に従事する者(地域包括支援センター)	2
障害者福祉に従事する者(相談支援センター)	2



4 貸付事業サービス区分

4-1 緊急援護資金貸付事業

低所得世帯を対象に、生活再建のための生活費として1件上限5万円の貸付を行った。

		2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
新 規	貸付件数	4	1	0	1	0
	貸付金額	120,000	20,000	0	20,000	0
償還金額		125,000	16,000	14,000	5,000	
徴収不能		0	25,000	0	0	
年度末	貸付残件数	4	2	1	2	1
	貸付残額	65,000	44,000	30,000	45,000	30,000

(勘定科目) 新規貸付金額=(大)貸付事業支出-(中)貸付事業支出-(小)緊急援護資金貸付支出
償還金額=(大)貸付事業収入-(中)償還金収入-(小)緊急援護資金貸付金償還金収入
貸付残額=【貸借対照表】(大)その他固定資産-(中)長期貸付金

4-2 入学支度資金貸付事業

市内に居住する者で、大学進学(修業年限4年以上)に際し入学資金が不足すると認められる者に対し、入学支度資金の貸付を行い、将来社会に貢献し得る有能な人材を育成することを目的として広報を行った。

		2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
新 規	貸付件数	0	0	0	0	0
	貸付金額	0	0	0	0	0
償還金額		625,000	125,000	0	0	0
年度末	貸付残件数	1	0	0	0	0
	貸付残額	125,000	0	0	0	0
	入学支度資金貸付金基金積立資産	5,708,874	5,833,968	5,833,012	5,833,107	5,834,297

(勘定科目) 新規貸付金額=(大)貸付事業支出-(中)貸付事業支出-(小)入学支度資金貸付金支出
償還金額=(大)貸付事業収入-(中)償還金収入-(小)入学支度資金貸付金回収収入
貸付残額=【貸借対照表】(大)その他固定資産-(中)長期貸付金

4-3 生活福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業推進費(県社協からの受託金 427,000 円)

低所得世帯の生活再建のため、民生委員に協力してもらい貸付け等の相談対応を行う。

助 成 金	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
民生委員・児童委員協議会	399,000	399,000	390,000	405,000	405,000
他 地域福祉事業サービス区分(前掲)	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000

(勘定科目) 助成事業=(大)助成金支出

(2) 市町村社協相談体制強化推進事業(県社協からの受託金 6,900,000 円)

令和 2 年から始まった特例貸付の借受世帯等の生活困窮者が抱える生活の困りごとへの支援を行うための相談支援体制整備を行った。

【福祉サービス事業拠点区分】

5 地域包括支援センター事業サービス区分

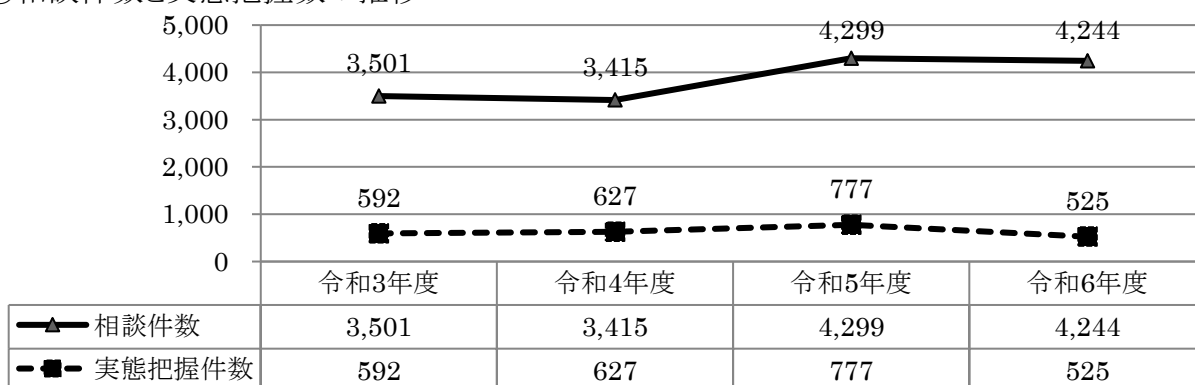
5-1 笠岡市地域包括支援センター事業(市からの受託金 84,426,824 円)

笠岡市から受託し、高齢者の総合相談窓口として、次の事業を行った。

(1) 総合相談支援業務・高齢者実態把握事業

各地区(社協支部単位)に主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師等の三職種を配置し、介護・福祉・病気などの相談を受け、在宅生活の支援を行った。また、在宅生活でリスクが高いと推測されながら、状況が把握されていない世帯や、各種役員・市民から相談のあった人などを訪問し、生活状態の確認(実態把握)や支援を行った。

①相談件数と実態把握数の推移



②総合相談内容

内容 年度		総合相談内容						
		介護相談	福祉相談	介護予防	認知症	健康医療 ※1	虐待・ 権利擁護	その他
R6 年度延べ件数		2,439	1,303	24	315	554	197	49
実人数		1,026	428	21	116	230	50	32
	継続	815	395	21	98	204	45	32
	新規	211	33	0	18	8	5	0
	上記の内 終結人数	661 (64.4%)	202 (47.2%)	7 (33.3%)	51 (44.0%)	103 (44.8%)	13 (26.0%)	18 (56.3%)
R5 年度延べ件数		2,313	1,304	20	427	716	297	54
実人数		1,129	417	18	141	247	69	43

※1件の相談に対し、複数項目の相談内容があるため、相談件数と相談内容の数は一致しない。

※1 健康医療内訳実人数	アルコール	2(新規 0 継続 2)	終了 1(50%)
	精神	38(新規 1 継続 37)	終了 10(26.3%)
	健康	198(新規 7 継続 191)	終了 92(46.5%)

③実態把握件数 525 件の内、特に重点的に訪問した対象者は下記のとおり。なお、(イ)(ウ)(エ)(オ)に関しては、等岡市から名簿等の情報提供を受けて訪問した。

(ア) いきいき百歳体操不参加者(以下「いき百」と表記)

(イ) 独居搬送高齢者

- (ウ) 介護サービス未利用者（75 歳以上の要介護 1～要介護 3 のうち、令和 6 年 1 月及び 2 月に利用していない人）
- (エ) 要介護認定のない 75 歳以上の転入者（転入期間：令和 5 年度）
- (オ) 後期高齢被保険者のうち、最新の被保険者情報で資格喪失していない者の中で、介護認定、健診情報及び医科レセプトがない被保険者（80 歳～94 歳）（以下「後期高齢未受診者」と表記）

実態把握の実績

	対象者数	把握済	把握率
(ア)いき百不参加	104	102	98.1%
(イ)独居搬送	27	25	92.6%
(ウ)介護保険未利用	74	72	97.3%
(エ)転入者	6	6	100%
(オ)後期高齢未受診	59	50	84.7%
合 計	270	255	94.4%

(2) 地域におけるネットワークの構築

①個別ケア会議の開催

要支援または要介護2以下の認定者の自立支援を推進するために、アドバイザー（各種専門職）からの助言を通じ、地域でのインフォーマルサポート等の導入や自立支援に向けたプランの検討及び評価を行った。なお、市内の居宅介護支援事業所などのケアマネジャーも参加し、それぞれのケアプランに反映できるように実施した。

アドバイザー（各 1 名）

岡山県訪問看護ステーション連絡協議会
岡山県栄養士会井笠支部
岡山県薬剤師会笠岡支部
岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会
生活支援コーディネーター
笠岡市まるごと支援推進課

会議開催日

開催日	会 場	検討数	参加者数※
5/28	サンライフ笠岡	事例検討 2 ケース	20 人
7/23	サンライフ笠岡	事例検討 2 ケース(1 事例居宅)	19 人
9/24	サンライフ笠岡	事例検討 2 ケース	28 人
1/28	サンライフ笠岡	事例検討 2 ケース, 評価 2 ケース	32 人
3/25	サンライフ笠岡	事例検討 2 ケース, 評価 2 ケース	17 人
合 計			116 人

※参加者数は、アドバイザー、事務局を除く

研修会開催日

開催日	会 場	内 容	参加者
11/18	サンライフ 笠岡	川崎医科大学附属病院 心療科 田中 賀大氏:「こころの病気とその対応」～在宅生活を続けるために私たちができること～	36 人



(3) 権利擁護事業

高齢者の尊厳を保持し、安心した生活が送れるように、虐待防止の方策及び支援を行うため、笠岡市コア会議、及び笠岡市高齢者虐待防止支援チーム会議、月次検討会を開催し、虐待者及び被虐待者の対応や支援を協議した。

また、判断能力が低下した方に対して、成年後見制度の活用、消費者被害の啓発などをおこなった。

① 各種件数

高齢者虐待新規通報件数	17 件(R5 年度実績:29 件)
高齢者虐待新規登録件数	1 件(R5 年度実績: 7 件)
高齢者虐待継続件数	20 件(R5 年度実績:31 件)

②相談・通報対応及び通報者内訳と立入り調査

相談・通報があった 17 件全てに対して、訪問・面談による事実確認調査を行った。
なお、「高齢者虐待防止法第 11 条に基づく立入り調査」を行った事案は無かった。

通報者内訳

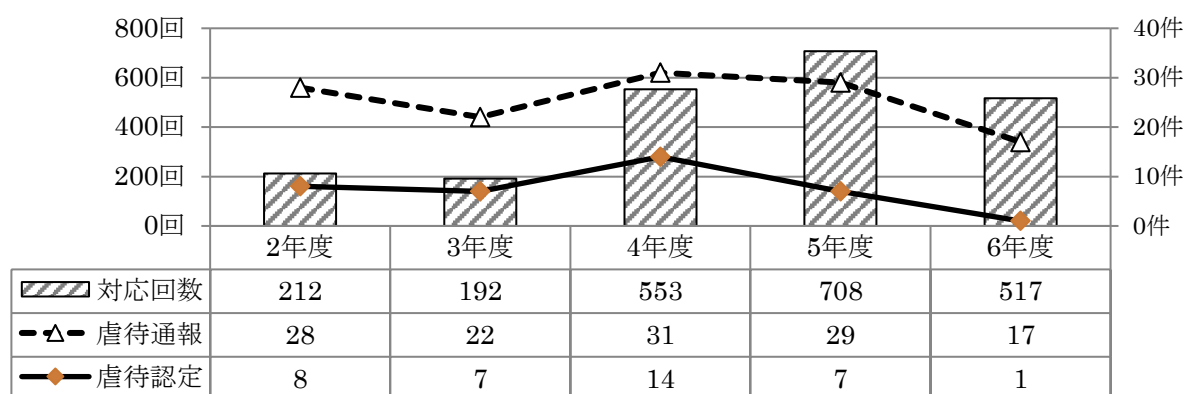
警察	行政機関	家族親族	介保(ケアマネ)	医療機関	本人	合計
7	3	3	2	1	1	17

③虐待の種類

虐待の種類	4 年度	5 年度	6 年度
身体的虐待	11 件	6 件	0 件
心理的虐待	7 件	2 件	0 件
介護の世話の放棄・放任	2 件	0 件	1 件
経済的虐待	2 件	0 件	0 件
性的虐待	0 件	0 件	0 件
実件数	14 件	7 件	1 件

※虐待新規登録件数の種別記載 ※重複あり

虐待集計



虐待通報、虐待判定とも、昨年度と比べ減少している。

それに伴い、対応件数も減ってきているが、依然 500 件を上回る対応を行っている。虐待の認定は笠岡市が行い、虐待認定された世帯には、対応計画書を作成し、包括、及び関係機関で対応している。

(虐待認定)

○令和6年度虐待認定件数は1件であり、昨年度より減少している。

(包括としての取組)

- 警察署生活安全課担当係長異動に伴い、市関係課と共に高齢者虐待についての情報共有と共に連携の確認を行った。
- 介護支援専門員協会へ、虐待発見時の通報及び相談の必要性について講話を行った。
- 民生委員総会にて虐待発見時の通報及び相談の必要性について広報を行った。
- 社協支部実務者会議にて虐待発見時の通報及び相談の必要性について広報を行った。
- 社協だよりにて虐待予防啓発を行った。
- 市と包括にて事実確認方法・期限等の初動期対応について初動期会議を開催し検討を開始した。合わせて虐待帳票見直しを行った。

④高齢者虐待防止支援チーム開催状況

月日	会場	件数
5/15	保健センター 研修室	5 件(新規 1 件・継続 4 件)
8/21	保健センター 研修室	4 件(新規 0 件・継続 4 件)
11/20	保健センター 研修室	6 件(新規 1 件・継続 5 件)
2/19	保健センター 研修室	3 件(新規 1 件・継続 2 件)

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者に携わる関係者を対象に、充実したケア体制を高齢者に提供出来るよう関係機関との調整を行い、心身の状態の変化に合わせた支援のネットワークづくりを行った。

	4 年度	5 年度	6 年度
介護支援専門員に対する個別相談	786 件	742 件	800 件

(5) 認知症事業

認知症の人の思いが尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく生活できることを目的に、普及啓発や関係機関のネットワーク構築等を総合的に行った。

①認知症ひとり歩き SOS ネットワーク

認知症で、行方が分からなくなった時に早期発見・早期保護につながるように、事前登録を行った。

	4 年度	5 年度	6 年度
新規登録者数	20 人	11 人	14 人
登録者数(死亡・転出等除く)	86 人	81 人	84 人

②認知症サポーター養成講座

認知症に対する正しい知識を伝え、認知症になった人や家族の気持ちを理解し、地域において助け合えるように住民や企業等に養成講座を行った。

	2 年度まで	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	累計
回 数	176 回	9 回	13 回	12 回	5 回	215 回
養成者数	5,290 人	243 人	273 人	217 人	80 人	6,103 人

③オレンジサポーター養成講座

オレンジサポーター(認知症により生活に困難を抱えている人を、早期発見し、必要な支援をする方)を養成し、地域で見守り・声掛け・包括支援センターへのつなぎ等を行う事により、少しでも安心して長く住み慣れた場所で生活ができるように講座を開催した。

④認知症初期集中支援推進事業(初期集中支援チーム)

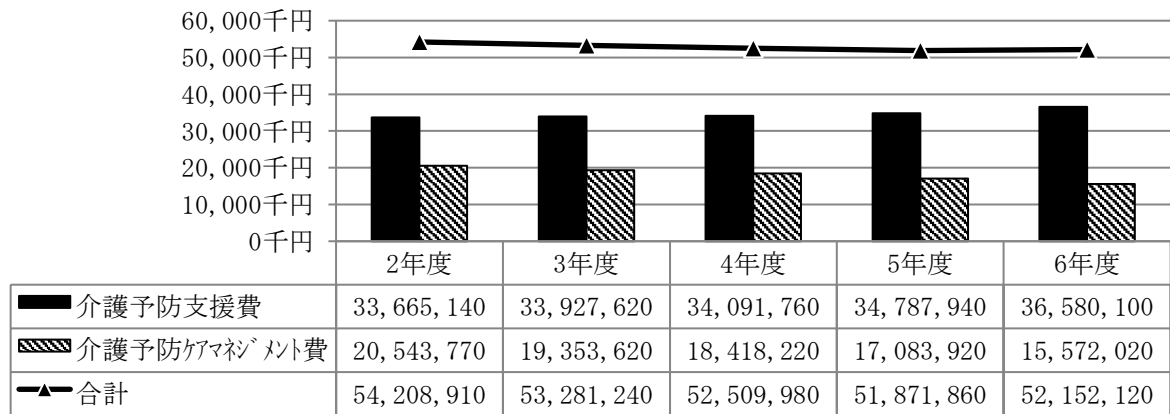
早期発見し、医療機関とつなぐために実態把握と合わせ訪問を行った。



(6) 介護予防支援事業

			2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
プラン作成件数	介護予防支援	直営	5,768	5,669	5,598	5,721	6,085
		委託	1,926	1,973	2,054	2,092	2,062
		計	7,694	7,642	7,652	7,813	8,147
	介護予防ケアマネジメント	直営	3,740	3,400	3,179	2,919	2,598
		委託	927	926	911	865	811
		計	4,667	4,326	4,090	3,784	3,409
	合 計		12,361	11,968	11,742	11,597	11,556

○プラン作成料収入



(勘定科目)

介護予防支援費＝(大)介護保険事業収入－(中)居宅介護支援介護料収入－(小)介護予防支援介護料収入

介護予防ケアマネジメント費＝(大)介護保険事業収入－(中)介護予防・日常生活支援総合事業収入－(小)事業費収入

5-2 認知症施策推進計画策定準備事業(市からの受託金 634,029 円)

令和8年度から施行予定の認知症施策推進計画の策定にあたり、市内の居宅介護支援事業所に『認知症高齢者の日常生活自立度判定基準』のⅡa以上に該当する方を対象としたアンケート調査を実施した。

あわせて、認知症の当事者が集う場においても同様の調査を実施し、その結果を笠岡市に報告した。

また認知症の支援に携わる関係機関と共に、認知症啓発番組を作成した。

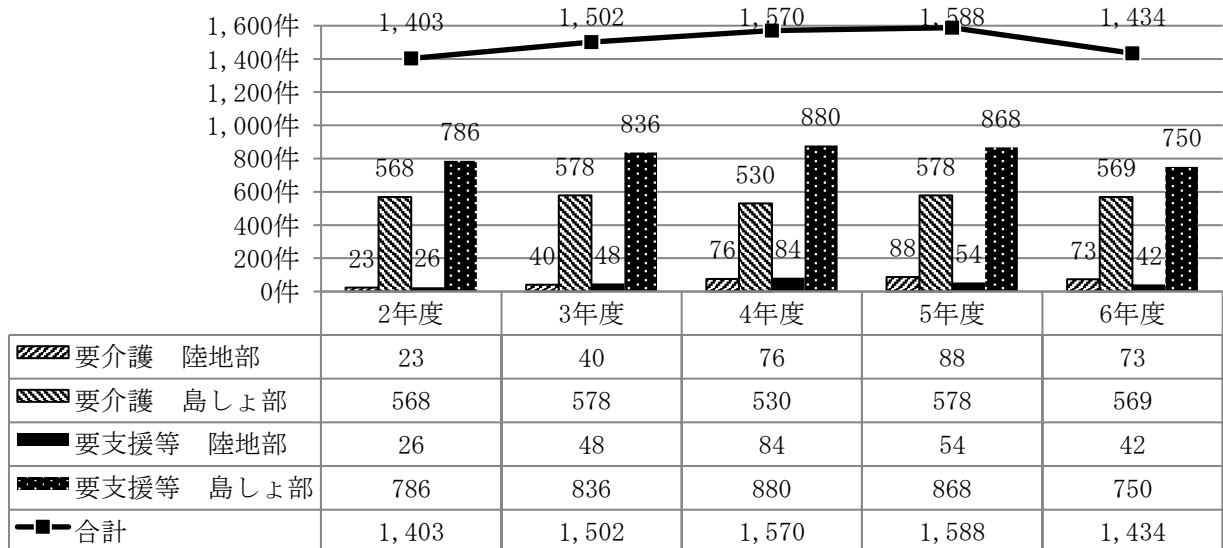
- ①アンケート 83件
- ②集いの場で意見聴取 25件
- ③認知症啓発番組(DVD)の作成

6 居宅介護支援事業サービス区分

6-1 笠岡市社協指定居宅介護支援事業所(市からの補助あり)

笠岡諸島の対象者を中心に、居宅介護支援(ケアプランの作成等)を行った。

①プラン作成件数



②収支状況

(単位 円)

			2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
収 入	プラン 作成	要介護	6,679,640	7,182,750	7,077,680	7,928,040	7,542,490
		要支援等	3,223,800	3,597,292	3,911,526	3,733,524	3,226,020
	島しょ部 補助金	交通費	524,532	506,452	549,938	447,893	458,312
		3 割	1,922,000	2,012,000	1,864,000	2,074,000	2,014,000
		赤字補助	4,800,843	4,154,434	※ 916,613	※ 716,367	2,810,708
	その他		248,000	0	0	60,000	6,200
	収入合計		17,398,815	17,452,928	14,319,757	14,959,824	16,057,730
支出額			17,398,815	17,452,928	15,236,371	15,676,192	16,057,730
収支差額			0	0	-916,614	-716,368	0

※令和4・5年度の島しょ部の事業補助額を、笠岡市が赤字額の2分の1としている。

(勘定科目)

要介護=(大)介護保険事業収入-(中)居宅介護支援介護料収入-(小)居宅介護支援介護料収入

要支援等=(大)委託料収入-(中)介護予防支援業務受託金収入-(小)介護予防支援業務受託金収入(内部取引)

交通費補助金=(大)介護保険事業収入-(中)その他の事業収入-(小)島しょ部介護保険等交通費補助金収入

3割補助・事業補助=(大)介護保険事業収入-(中)その他の事業収入-(小)島しょ部介護保険等事業費補助金収入

7 訪問介護事業サービス区分

7-1 かさおか社協ヘルパーステーション(市からの補助あり)

笠岡市訪問介護事業所の廃止に伴い、ヘルパーステーションを平成23年4月に新設し、民間事業所が参入困難な島しょ部への支援を中心に、訪問介護(ホームヘルプサービス)を行った。

(1) 介護保険事業

①契約者数(3/31 時点)

		2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
要介護	陸地部	0	0	1	0	0
	島しょ部	12	11	14	8	11
要支援等	陸地部	0	3	4	3	3
	島しょ部	30	25	17	15	15
合 計		43	42	39	26	29

②収支状況

(単位 円)

			2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
収 入	事業 収入	要介護	2,558,001	2,678,620	2,124,050	2,828,811	2,267,120
		要支援等	5,259,287	4,181,742	3,275,020	2,578,649	3,059,440
	島しょ部 補助金	交通費	1,224,085	989,372	800,972	747,919	951,766
		3 割	2,341,000	2,040,000	1,490,000	1,483,000	1,473,000
		赤字補助	4,150,176	7,690,472	※2,371,270	※2,646,541	6,816,857
	その他収入		24,990	22,072	0	60,000	17,332
	収入合計		15,557,539	17,602,278	10,061,312	10,344,920	14,585,515
支出額			15,557,539	17,602,278	12,432,583	12,991,461	14,585,515
収支差額			0	0	-2,371,271	-2,646,541	0

※令和4・5年度の島しょ部の事業補助額を、笠岡市が赤字額の2分の1としている。

(勘定科目)

要介護=(大)介護保険事業収入-(中)居宅介護料収入

要支援等=(大)介護保険事業収入-(中)介護予防・日常生活支援総合事業収入

補助金(交通費・3 割・赤字補助)=(大)介護保険事業収入-(中)その他の事業収入

(2) 障害福祉サービス事業

①契約者数(3/31 時点)

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
居宅介護	2	4	4	2	3
同行援護	16	17	15	12	11
合 計	18	21	19	14	14

②収支状況

○居宅介護

(単位 円)

		2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
収入	事業収入	407,590	399,950	532,540	210,320	194,934
	島しょ部 3 割	103,000	98,000	133,000	48,000	31,000
	補助金 赤字補助	4,562,885	3,007,391	※1,585,918	※1,925,205	3,777,929
	その他収入	174,000	0	0	60,000	0
	収入合計	5,247,475	3,505,341	2,251,458	2,243,525	4,003,863
支出額		5,247,475	3,505,341	3,837,377	4,168,731	4,003,863
収支差額		0	0	-1,585,919	-1,925,206	0

※令和4・5年度の島しょ部の事業補助額を、笠岡市が赤字額の2分の1としている。

○同行援護事業

(単位 円)

		2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
収入	事業収入	2,163,653	2,210,190	2,927,810	2,706,940	2,730,746
	島しょ部赤字補助	192,947	0	0	0	0
	その他収入	65,000	0	0	60,000	0
	収入合計	2,421,600	2,210,190	2,927,810	2,766,940	2,730,746
支出額		2,421,600	2,210,190	2,927,810	2,766,940	2,730,746
収支差額		0	0	0	0	0

(勘定科目)

居宅介護収入及び同行援護収入=(大)障害福祉サービス等事業収入

事業費補助金=(大)障害福祉サービス事業収入-(中)その他の事業収入-(小)島しょ部障害福祉サービス等事業費補助金収入

(3) 移動支援事業(市委託事業)

		2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
移動支援 事業	利用者数	1	1	1	1	2
	受託収入	42,400	26,400	44,000	24,000	36,800

(勘定科目)

移動支援事業受託収入=(大)受託金収入-(中)市受託金収入-(小)移動支援(個別支援)受託金収入

自立支援ヘルパー受託収入=(大)受託金収入-(中)市受託金収入-(小)自立支援ヘルパー受託金収入

島しょ部介護サービス事業所(笠岡市社協指定居宅介護支援事業所、かさおか社協ヘルパーステーション)の赤字補填について

(1)経緯

笠岡市は、島しょ部介護サービス事業を社協に移管するにあたり、運営補助金(いわゆる赤字補助)について、当初は赤字額の全額を補助する方針を示していました。

しかしながら、前市長より具体的な説明もないまま、「営業努力不足である」との理由により、令和4年度及び令和5年度の補助額が赤字額の2分の1に減額される対応が取られました。

(2)本会の対応と要望

この対応を受け、本会は令和6年度に、改めて令和4年度および令和5年度分について、当初の方針どおり補助額を全額支給するよう要望いたしました。

(3)笠岡市からの回答

「運営努力についての検討結果や、事業の取組状況について、両代表者(市長と会長)の対話による報告を繰り返しお願いしているにも関わらず、令和4年度の途中からは、ご報告していない」及び「補助金は当該年度の予算の範囲内で措置するものである」との理由により、対応できないとの回答がありました。

(4)本会の見解

本会としては、市から報告の要請があった際には、その都度誠実に対応してきたとの認識を有しております。従って、「報告がなされていない」とする笠岡市の見解とは、事実認識に齟齬があると考えております。

今後、公平かつ透明性のある運用がなされるよう、笠岡市と協議を進めてまいります。

特に、島しょ部における介護サービスの継続は、笠岡市の赤字補助がなければ不可能な状況です。そのため、今後も島しょ部の介護サービスが持続可能な支援体制の確立に向けて、笠岡市との協議に努めてまいります。

			4 年度	5 年度	合計
笠岡市社協指定 居宅介護支援事業所		赤字額	1,833,227	1,432,735	3,265,962
		笠岡市補助額	916,613	716,367	1,632,980
		未収補助額	916,614	716,368	1,632,982
かさおか社協 ヘルパーステ ーション	介護保険 事業	赤字額	4,742,541	5,293,082	10,035,623
		笠岡市補助額	2,371,270	2,646,541	5,017,811
		未収補助額	2,371,271	2,646,541	5,017,812
	障害福祉 サービス事業	赤字額	3,171,837	3,850,411	7,022,248
		笠岡市補助額	1,585,918	1,925,205	3,511,123
		未収補助額	1,585,919	1,925,206	3,511,125
合 計		赤字額計	9,747,605	10,576,228	20,323,833
		笠岡市補助額計	4,873,801	5,288,113	10,161,914
		未収補助額計	4,873,804	5,288,115	10,161,919

8 その他福祉サービス事業サービス区分

8-1 高齢者生きがい活動推進通所事業(市からの受託金 7,706,728 円)

家に閉じこもりがちな高齢者や心身の機能低下のおそれのある高齢者を対象に、レクリエーション等の生きがい活動や、運動器の機能向上のための運動を提供し、介護予防や機能維持・健康増進を図るため、自立支援デイサービスを実施した。

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
登録者人数	39	38	38	37	36
開催回数	107	97	125	130	130
延利用人数	746	593	820	852	983

開 催 日	週 3 回(火・木・金) 1 日 4 時間(10:00～14:00)
会 場	笠岡市老人福祉センター 大広間
提 供 サ ー ビ ス	入浴サービス, 給食サービス, レクリエーション活動(脳活性化レク), 運動器の機能向上のための運動・評価, 送迎サービス
協 力 団 体	介助 笠岡市ヘルスボランティアの会 助成金 200,000 円 送迎 笠岡送迎ボランティアの会 助成金 400,000 円

8-2 健康長寿愛らんど事業(市からの受託金 8,697,958 円)

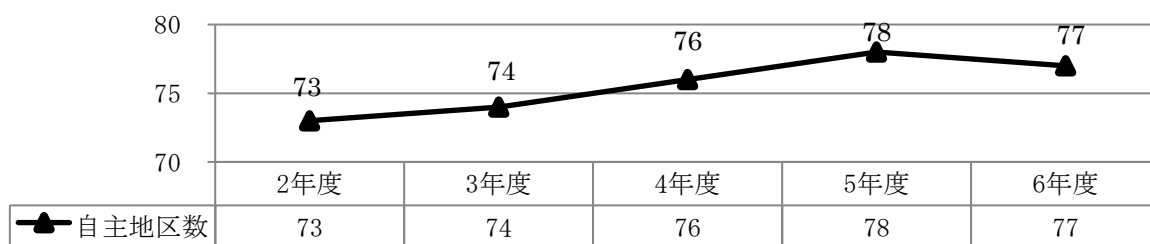
島しょ部における介護予防事業と交流活動事業として開催した。

地区			2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
高島		延人数	163 人	176 人	183 人	193 人	188 人
		開催回数	17 回	18 回	21 回	23 回	20 回
		平均人数	9.6 人	9.8 人	8.7 人	8.4 人	9.4 人
白石島		延人数	441 人	412 人	411 人	350 人	439 人
		開催回数	16 回	15 回	19 回	19 回	23 回
		平均人数	27.6 人	27.5 人	21.6 人	18.4 人	19.1 人
北 木 島	大浦・楠	延人数	159 人	193 人	277 人	194 人	225 人
		開催回数	18 回	18 回	22 回	20 回	21 回
		平均人数	8.8 人	10.7 人	12.6 人	9.7 人	10.7 人
	豊浦	延人数	169 人	175 人	193 人	190 人	176 人
		開催回数	13 回	17 回	22 回	24 回	21 回
		平均人数	13.0 人	10.3 人	8.8 人	7.9 人	8.4 人
	金風呂	延人数	136 人	155 人	196 人	263 人	256 人
		開催回数	15 回	16 回	19 回	21 回	22 回
		平均人数	9.1 人	9.7 人	10.3 人	12.5 人	11.6 人
飛島		延人数	247 人	233 人	375 人	350 人	368 人
		開催回数	16 回	16 回	21 回	19 回	21 回
		平均人数	15.4 人	14.6 人	17.9 人	18.4 人	17.5 人

真鍋島	延人数	294 人	237 人	260 人	244 人	245 人
	開催回数	17 回	16 回	20 回	20 回	20 回
	平均人数	17.3 人	14.8 人	13 人	12.2 人	12.3 人
六島	延人数	89 人	85 人	108 人	137 人	153 人
	開催回数	16 回	16 回	18 回	20 回	22 回
	平均人数	5.6 人	5.3 人	6 人	6.9 人	7 人
合計	延人数	1,698 人	1,666 人	2,003 人	1,921 人	2,050 人
	開催回数	128 回	132 回	162 回	166 回	170 回
	平均人数	13.3 人	12.6 人	12.4 人	11.6 人	12 人

8-3 地域介護予防活動支援事業(市からの受託金 9,147,965 円)

介護予防を目的として、令和6年度は 77 会場で(1会場減)いきいき百歳体操を行っている。また、会場を年2回訪問し、健康教育・福祉講話や体力測定などを通じて継続支援をした。さらに、サロンやシルバー人材センター職員を対象としての出前講座や、スーパーでの体験会による啓発活動を行った。その他、いきいき百歳体操中断者全員を実態把握として訪問、生活状況の確認や困りごとの相談、必要があれば介護保険サービスなどにつないだ。



○いきいき百歳体操研修会の開催

団体・個人表彰、各会場代表者によるグループワークについて研修を行った。

月日	参加	内容
10/29	61 人	表彰(団体表彰 5 団体, 個人表彰 20 人) 個人・団体の表彰, 講話及びグループワーク 【講話】『こころと身体 いつまでもフレイル予防!』 講師:理学療法士・介護予防運動指導員 網本 富守美氏



8-4 生活支援体制整備事業(市からの受託金 13,441,000 円)

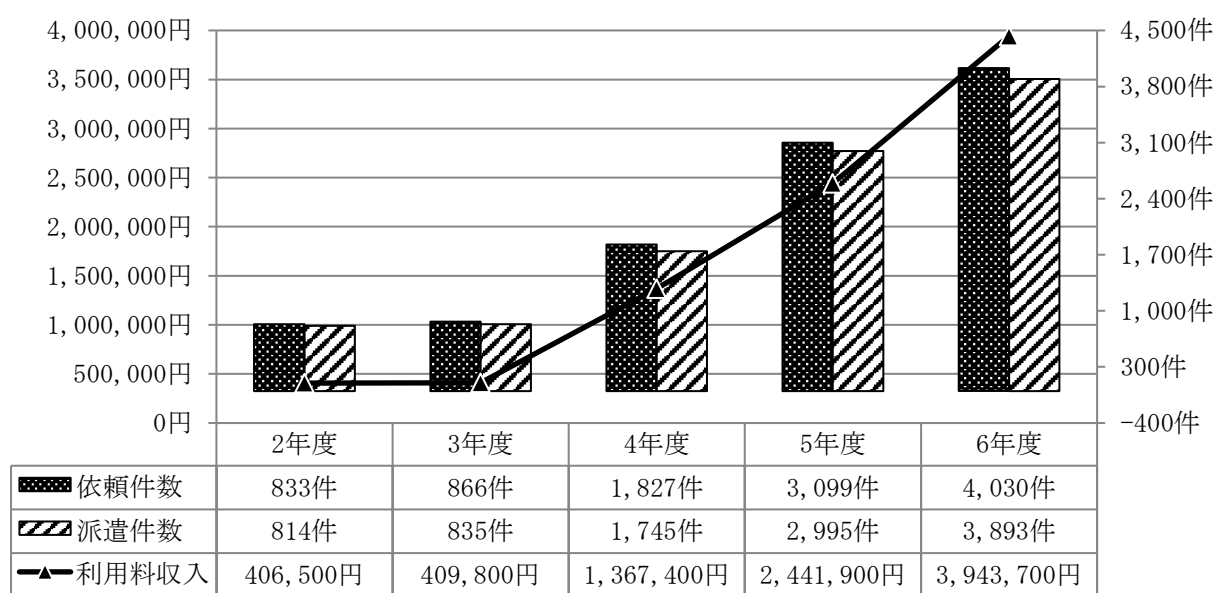
住民同士の助け合いを広めるため、生活上のちょっとした困りごとを地域の中で解決していけるように生活支援サポーターの養成を行い、登録者には生活支援活動に協力してもらった。

また、民生委員や福祉委員とともに、地域における要支援者や課題の把握を目的につながるまち会議を開催した。

①生活支援サポーター養成講座の開催

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
養成人数	11	29	26	80	62
登録者数	93	23	162	208	206

②生活支援サービス事業(生活支援サポーターの派遣)



(勘定科目)

利用料収入=(大)事業収入-(中)利用料収入-(小)生活支援サポーター利用料収入

※利用料収入には生活支援訪問サービス事業補助金を含む

【共同募金配分金拠点区分】
9 共同募金配分金サービス区分

9-1 共同募金配分金事業

①笠岡市社会福祉協議会への配分内訳

	4 年度	5 年度	6 年度
一般募金配分金	4,000,000	4,030,000	3,970,000 円
歳末たすけあい配分金	5,435,139	5,351,264	4,804,633 円
合 計	9,435,139	9,381,264	8,774,633 円

②配分先

配分内訳	4 年度	5 年度	6 年度
赤い羽根共同募金推進費	213,836 円	179,456 円	168,304 円
社協だより発行事業費	770,176 円	927,148	966,081 円
助成金配分金	2,644,000 円	2,599,200	2,648,200 円
敬老会助成金(1 人 500 円)	4,200,000 円 8,400 人	4,122,000 円 8,244 人	4,202,000 円 8,404 人
内 地域福祉事業拠点区分(前掲)	1,680,000 円	1,648,800 円	1,680,800 円
内 共同募金配分金から	2,520,000 円	2,473,200 円	2,521,200 円
障害者スポーツ大会選手団	4,000 円	6,000 円	7,000 円
子ども会育成連協	50,000 円	50,000 円	50,000 円
青少年健全育成連協	50,000 円	50,000 円	50,000 円
笠岡地区更生保護女性会	20,000 円	20,000 円	20,000 円
歳末助け合い募金推進費	322,148 円	322,709 円	290,183 円
歳末助け合い配分金	2,930,200 円	2,828,500 円	2,341,700 円
行政協力委員協議会	283,200 円	282,500 円	272,700 円
地域福祉団体助成事業	550,000 円 7 団体	620,000 円 8 団体	280,000 円 4 団体
民生委員・児童委員協議会	200,000 円	200,000 円	200,000 円
要援護世帯	350,000 円 70 世帯	335,000 円 67 世帯	310,000 円 62 世帯
要援護者(障がい者等)	630,000 円 210 人	588,000 円 196 人	543,000 円 181 人
遺児	594,000 円 198 人	486,000 円 162 人	414,000 円 138 人
要介護者	9,000 円 3 人	9,000 円 3 人	12,000 円 4 人
福祉施設入所者	314,000 円 157 人	308,000 円 154 人	310,000 円 155 人
地域福祉事業	2,554,779 円	2,524,251 円	2,360,165 円
合 計	9,435,139 円	9,381,264 円	8,774,633 円

9-2 共同募金会 笠岡市共同募金委員会

岡山県共同募金会笠岡市共同募金委員会事務局として、笠岡市行政協力員委員会及び笠岡市民生委員・児童委員協議会等の協力により、募金活動を行った。

(1) 赤い羽根共同募金運動

共同募金運動は、「たすけあい」の精神を基調とした地域社会の自主的活動に基づいて行う全国的な募金運動であり、集められた募金は、地域の民間社会福祉施設及び福祉団体等の活動に充てられ、社会福祉協議会の活動資金として地区に配分した。

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
目 標 額	8,600,000 円	8,500,000 円	8,500,000 円	8,400,000 円	8,300,000 円
募金実績額	8,316,290 円	7,964,416 円	7,930,233 円	7,806,009 円	7,725,139 円

(2) 歳末たすけあい運動

「みんなでささえあう、あったかい地域づくり」をスローガンに、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、市民によびかけ「歳末たすけあい運動」を展開した。

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
目 標 額	6,000,000 円	6,000,000 円	5,800,000 円	5,700,000 円	5,600,000 円
募金実績額	5,569,442 円	5,373,107 円	5,452,403 円	5,323,959 円	5,261,209 円

(3) 赤い羽根絵はがきコンクール

『広がれ！しあわせの赤い羽根絵はがきコンクール』と題し小学生を対象に夏休みの宿題の1つとして赤い羽根を題材にした絵はがきを募集した。

赤い羽根共同募金に興味、関心を深め、「じぶんのまちをよくする仕組み」の心を育む事を目的に募集を行った。

応募作品	33 作品
入賞作品	9 作品

(4) 小学校新入生対象タブレットケースの寄贈

共同募金になじみのない若い世代への普及啓発を図ることを目的に、市内の小学校新入生を対象に赤い羽根のマークの入ったタブレットケースを230個寄贈した。

(5) 災害義援金

令和6年1月に発生した石川県能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援する為の義援金を募った。義援金は岡山県共同募金会を経由し石川県共同募金会に送金された。

義援金送金額(令和6年度)	219,308 円
---------------	-----------

【管理運営事業拠点区分】

10 老人福祉センター管理運営事業サービス区分

10-1 老人福祉センター管理運営事業(市からの受託金 12,150,000 円)

高齢者・障がい者などが、レクリエーション活動や地域福祉活動の拠点として気軽に利用できる施設として管理運営することで、社会参加を促進し閉じこもり防止や、介護予防に努めた。

(1) 利用状況

利用人数		2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
老人福祉センター (いきいき交流センター)	貸館	9,240	7,303	9,033	8,324	7,529
	入浴	7,925	5,107	6,069	6,675	6,188
ゲンキかさおか広場		3,484	3,244	4,105	4,514	4,212
合 計		16,496	15,654	19,207	19,513	17,929

(2) 利用料収入

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
利用料収入(円)	53,540	85,680	23,860	28,780	37,700

(3) その他

1 月 22 日に行った大浴場の水質検査の報告により 1 月 30 日にレジオネラ属菌が検出されたため、入浴施設の利用の一時中止及び消毒・再検査等を行った。

①休業期間 令和7年1月31日(金)～令和7年2月25日(火)

②対応 備中保健所からの指導に従い、市と協議し、水質検査、残留塩素濃度の測定回数を増やすなど新たなマニュアル等を作成し、衛生管理に関する体制を整備した。また、細菌発生原因の一つとして指摘のあった浴室の気泡発生装置は今後利用不可とし、浴室内の清掃消毒を行う時間を設けるため、利用時間の変更を行った。

11 保健センター管理運営事業サービス区分

11-1 保健センター管理運営事業(市からの受託金 18,911,250 円)

施設の利用許可に関する業務及び利用料の収納業務を行った。

また、施設及び備品の維持管理点検業務を行った。

(1) 利用状況

		2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
大研修室 (ギャラクシーホール)	件数	149	134	199	212	192
	人数	5,726	13,647	12,940	15,275	14,230
研 修 室	件数	165	154	269	278	253
	人数	3,876	2,752	7,129	9,246	7,111
合 計	件数	314	288	468	490	445
	人数	9,602	16,399	20,069	24,521	21,341

(2) 利用料収入

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
利用料収入(円)	508,105	838,685	952,392	960,896	1,015,702

(3) 主な管理状況

10月・3月 消防訓練の実施

11～12月 施設利用者満足度調査の実施

(4) 自主事業の実施

・ホール de 舞台体験(7～8月)

施設の利用促進及び文化芸術の育成のため、ギャラクシーホールの舞台を手軽に利用できるよう低額で提供し、演奏や演技をする体験会を実施

6日間 個人7団体2 延べ52名

12 サンライフ笠岡管理運営事業サービス区分

12-1 サンライフ笠岡管理運営事業(市からの受託金 14,510,000 円)

労働者の雇用の促進及び福祉の向上に寄与すると共に一般市民の利用に資することを目的として貸館業務を行った。

(1) 利用状況

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
利用件数	1,461	1,182	1,702	1,435	1,557
利用者人数	15,568	13,895	18,247	22,136	21,984

(2) 利用料収入

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
利用料収入(円)	537,035	399,405	683,945	836,950	927,630

(3) サンライフ笠岡講座の開催

労働者の雇用の促進及び福祉の向上の為、各種講座を実施した。

①主催講座

講座名	実施日	生徒数	延人数
パッチワーク	第1・3(水)	14人	333人
絵画	第1・2・3(木)	18人	467人
手編	第1・3(土)	31人	480人
健康食料理	第2(土)	21人	208人
盆栽	第3(土)	10人	103人
木彫	第2・4(土)	10人	161人
茶道	第1・2・3(火)	10人	293人
フラワーアレンジメント	第2(土)	12人	153人
合 計		126人	2,198人



②自主講座

講座名	実施日	生徒数	延人数
硬筆・筆ペン	第2・4(水)	10人	193人
囲碁	第1・3・5(土)	27人	422人
将棋	第2・4(土)	25人	365人
土ひねり(日曜班)	第4(日)	14人	97人
土ひねり(木曜班)	第2(木)	12人	123人
太極拳(初級)	第2・4(木)	5人	129人
太極拳(中級)	第2・4(木)	17人	348人
やさしいヨガ	第2・4(土)	38人	560人
はじめてのやさしいヨガ	第1・3(水)	21人	450人
こども将棋	第2・4(日)	20人	304人
合 計		189人	2,991人



③サンライフ笠岡特別講座

講座名	実施日	参加
スマホ超入門講座	4/17	29人
	5/1	25人
エコクラフトカゴバック講座	5/29	23人
季節のお花の寄せ植え講座	6/1	14人
スマホ超入門講座	6/26	30人
	7/3	29人
ハーバリウムボールペン作り	7/31	4人
ドローン・プログラミング講座	7/30	11人
	8/6	10人
スマホ超入門講座	8/23	24人
	9/6	21人
ボールを使った美姿勢体操	9/24	9人
お片付講座	10/3	14人
アロマクリームを作ってハンドマッサージをしよう	10/27	6人
スマホ超入門講座	10/23	26人
	10/30	24人
ちりめん講座～干支へび～	10/31	12人
押絵講座～干支へび～	11/27	10人
ちぎり絵講座～干支へび～	11/29	6人
フラワーアレンジメント講座	11/30	8人
IT 超入門講座	1/21	5人
	1/28	5人



スマホ超入門講座	2/21	17 人
	2/28	15 人
ドローン・プログラミング講座	3/21	6 人
	3/28	6 人
合 計		389 人

イベント名	実施日	参加
クリスマスイベント	12/17	4 人

(4) サンライフ笠岡講座作品展

各種講座参加者の発表の場として講座作品展を開催した。

サンライフ笠岡講座作品展	
実施日	2/15, 16
会場	笠岡市民会館
来場者数	306 人



令和6年度 笠岡市社会福祉協議会活動集計表

寄付金

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	寄付件数	2件	3件	1件	1件	4件	0件	1件	2件	4件	2件	0件	22件
	寄付金額	20,000円	14,200円	60,000円	100,000円	33,150円	0円	500円	23,000円	163,316円	57,000円	200,000円	671,166円
	指定寄付件数	5件	11件	2件	3件	1件	1件	0件	1件	1件	1件	1件	28件
	指定寄付金額	23,400円	107,000円	1,200円	3,200円	1,000円	1,000円	0円	600円	400円	12,804円	100,000円	251,604円

会費

事業名	実績	目標額	目標達成率
社協会費	普通会費	6,106,000円	93.9%
	賛助会費	622,000円	103.7%
	特別会費	600,000円	100.0%
	合計	7,328,000円	95.2%

指定管理業務

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
いきいき交流センター・元氣ドーム	利用件数	714件	773件	613件	674件	582件	580件	657件	685件	527件	160件	593件	7,135件
	利用者数	1,685人	1,640人	1,450人	2,027人	1,303人	1,435人	1,776人	1,504人	1,213人	892人	1,267人	17,929人
	利用件数	30件	41件	35件	39件	37件	45件	32件	39件	22件	28件	46件	445件
	利用者数	2,257人	2,420人	927人	1,643人	1,511人	2,802人	1,482人	2,761人	754人	549人	2,584人	21,341人
サンライフ	利用件数	128件	138件	151件	163件	143件	153件	164件	133件	156件	156件	157件	1,801件
	利用者数	1,620人	1,711人	1,871人	2,631人	1,881人	1,647人	2,014人	1,394人	1,756人	1,922人	1,758人	21,984人

地域支援係

事業名	4月審査分	5月審査分	6月審査分	7月審査分	8月審査分	9月審査分	10月審査分	11月審査分	12月審査分	1月審査分	2月審査分	3月審査分	合計
居宅介護支援事業所	予 防	陸地部	5件	5件	66件	65件	10件	12件	3件	71件	69件	0件	42件
		島嶼部	65件	67件	66件	65件	65件	64件	71件	69件	44件	31件	750件
		プラン収入	¥278,940	¥295,380	¥310,350	¥301,350	¥305,328	¥303,372	¥287,460	¥270,504	¥175,032	¥126,318	¥3,229,932
		陸地部	8件	7件	7件	6件	6件	7件	7件	6件	4件	3件	73件
介護		島嶼部	44件	49件	51件	47件	44件	53件	46件	48件	46件	46件	569件
		プラン収入	¥605,940	¥662,060	¥614,330	¥614,330	¥591,000	¥718,350	¥626,830	¥637,690	¥575,500	¥567,140	¥7,468,190
		陸地部	3件	3件	23件	5件	5件	5件	5件	4件	3件	3件	48件
		島嶼部	23件	23件	23件	22件	23件	28件	27件	26件	24件	24件	295件
かさおか社協ヘルパーステーション		介護報酬	¥348,210	¥368,270	¥328,603	¥372,442	¥387,409	¥428,595	¥457,710	¥450,921	¥402,583	¥398,470	¥4,868,368
		陸地部	8件	8件	8件	9件	8件	9件	10件	10件	13件	11件	116件
		島嶼部	2件	2件	2件	2件	2件	2件	3件	2件	2件	2件	27件
		介護報酬	¥224,040	¥198,260	¥235,450	¥230,890	¥234,421	¥242,564	¥287,075	¥232,010	¥395,571	¥217,113	¥3,116,313

地域福祉係

事業名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出	車いす	6件	10件	6件	8件	11件	9件	9件	14件	8件	6件	7件	11件	105件
	チャイルドシート	5件	2件	4件	8件	7件	5件	6件	8件	9件	2件	4件	7件	67件
相談 提供 貸付	ジュニアシート	5件	4件	件	8件	4件	3件	4件	1件	3件	2件	1件	4件	39件
	相談件数(総数)	21件	32件	29件	30件	26件	27件	21件	18件	28件	38件	33件	26件	329件
	法律相談	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	4件	48件
	ほのぼの一般相談	16件	23件	25件	31件	28件	23件	17件	14件	24件	43件	33件	22件	299件
	緊急援護貸付件数	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	フードバンク提供件数	10件	14件	5件	6件	6件	7件	5件	1件	6件	10件	7件	3件	81件
	高齢者サロン	327カ所 3,080人	190カ所 2,295人	180カ所 2,322人	237カ所 2,564人	93カ所 1,078人	211カ所 2,321人	174カ所 2,005人	215カ所 2,438人	195カ所 2,200人	111カ所 1,446人	138カ所 1,367人	11カ所 1,950人	2,082カ所 25,066人
地域福祉活動	子育てサロン	4カ所 42人	4カ所 44人	4カ所 60人	4カ所 120人	4カ所 192人	4カ所 100人	1カ所 27人	4カ所 136人	6カ所 124人	1カ所 38人	2カ所 39人	2カ所 50人	40カ所 972人
	友愛訪問	3回 180人	5回 417人	2回 163人	2回 44人	2回 53人	4回 420人	5回 211人	1回 56人	7回 421人	3回 61人	1回 251人	6回 333人	41回 2,610人
島嶼部 介護予防事業	開催回数	16回	13回	16回	15回	9回	16回	16回	14回	16回	11回	14回	14回	170回
	参加人数	197人	160人	198人	177人	109人	186人	187人	170人	185人	124人	174人	183人	2,050人
福祉用具 リサイクル 登録情報	譲ってほしい物	11件	11件	10件	2件	7件	6件	12件	10件	6件	11件	7件	6件	99件
	譲りたい物	12件	9件	4件	8件	8件	5件	6件	3件	3件	3件	3件	11件	75件
生きが デイサービス	マッチング数	7件	9件	14件	5件	6件	7件	10件	10件	11件	10件	7件	6件	102件
	開催回数	11回	11回	10回	12回	10回	12回	12回	11回	10回	12回	8回	11回	130回
ことぶき大学	参加人数	76人	66人	66人	95人	89人	94人	94人	85人	82人	91人	64人	81人	983人
	開催回数	24回	23回	24回	23回	15回	23回	24回	23回	21回	22回	22回	21回	265回
生活支援体制 福祉学習	参加人数	462人	348人	340人	272人	181人	313人	298人	301人	244人	304人	265人	408人	3,736人
	サポーター派遣回数	299回	339回	322回	361回	309回	339回	341回	323回	332回	297回	306回	325回	3,893回
福祉学習	開催回数	0回	1回	6回	1回	0回	2回	11回	3回	1回	4回	3回	1回	33回

権利擁護係

事業名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	受任件数	36件	37件	30件	31件	26件	30件	33件	35件	28件	21件	25件	24件	356件
	うち 新規受任件数	15件	15件	14件	14件	14件	13件	12件	12件	12件	10件	10件	9件	111件
法人後見	終了件数	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件
	申立て件数	0件	1件	1件	0件	1件	1件	0件	0件	2件	0件	1件	0件	7件
日常生活 自立支援事業	契約件数	4件	0件	3件	2件	0件	0件	3件	2件	1件	2件	1件	0件	18件
	うち 新規契約件数	23件	23件	24件	23件	22件	21件	21件	21件	21件	21件	21件	21件	211件
権利擁護	終了件数	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件
	うち 終了件数	0件	0件	1件	1件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	3件

地域包括支援センター

事業名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合相談支援事業	相談件数	343件	338件	310件	365件	371件	330件	335件	304件	368件	389件	318件	473件	4,244件
	来所	42件	34件	32件	49件	36件	23件	25件	67件	26件	47件	28件	35件	444件
	電話	191件	184件	164件	209件	222件	178件	192件	144件	231件	237件	198件	213件	2,363件
	訪問	82件	81件	82件	79件	81件	114件	101件	79件	96件	90件	67件	79件	1,031件
	その他	28件	39件	32件	28件	32件	15件	17件	14件	15件	15件	25件	146件	406件
	相談内容(重複有)	417件	385件	412件	420件	439件	410件	370件	299件	425件	472件	377件	472件	4,893件
	介護相談	203件	186件	183件	210件	164件	198件	188件	135件	225件	229件	192件	326件	2,439件
	福祉相談	90件	111件	139件	120件	156件	121件	91件	79件	102件	124件	80件	90件	1,303件
	介護予防	1件	2件	2件	2件	3件	0件	0件	4件	1件	5件	3件	1件	24件
	認知症	39件	23件	17件	14件	26件	35件	24件	16件	31件	31件	28件	31件	315件
	健康医療	58件	38件	51件	45件	53件	49件	42件	41件	48件	68件	61件	0件	554件
	虐待・権利擁護	13件	22件	17件	15件	30件	6件	21件	22件	12件	10件	11件	18件	197件
	その他	9件	2件	3件	11件	7件	1件	4件	1件	4件	1件	2件	4件	49件
	高齢者以外の相談	4件	1件	0件	3件	0件	0件	0件	1件	2件	4件	0件	2件	17件
	実態把握訪問回数	34件	20件	33件	42件	37件	46件	45件	31件	36件	36件	27件	138件	525件
権利擁護事業	成年後見制度	2件	4件	1件	0件	2件	0件	2件	0件	2件	0件	0件	0件	13件
	日常生活自立支援事業	0件	0件	0件	2件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	1件	4件
	老人福祉施設措置	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	4件	0件	1件	1件	7件
	高齢者への虐待対応	33件	33件	20件	13件	18件	20件	39件	24件	28件	13件	29件	50件	320件
	介護保険による入所等	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	1件	0件	1件	3件
	消費者被害防止	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件
	その他	3件	0件	0件	0件	2件	1件	0件	0件	3件	0件	0件	0件	9件
	包括的・継続的マネジメント	66件	63件	71件	86件	53件	67件	97件	54件	74件	61件	50件	58件	800件
	ケアマネへ個別相談支援	66回	63回	71回	86回	53回	67回	97回	54回	74回	61回	50回	58回	800件
	審査決定件数	661件	663件	661件	670件	661件	674件	673件	678件	681件	708件	707件	710件	8,147件
介護予防ケアマネジメント	包括的・継続的マネジメント	2,931,180円	2,975,260円	2,954,620円	2,994,400円	2,951,620円	3,033,080円	3,040,660円	3,059,760円	3,067,020円	3,207,360円	3,163,940円	3,201,200円	36,580,100円
	審査決定額	291件	292件	292件	288件	289件	285件	288件	286件	283件	280件	268件	267件	3,409件
	介護予防ケアマネジメント費	1,313,580円	1,338,560円	1,341,640円	1,317,960円	1,313,380円	1,316,700円	1,329,960円	1,306,120円	1,277,860円	1,276,600円	1,211,560円	1,228,100円	15,572,020円

行事

日付	内 容
4/2	包括出前講座(認知症カフェ)
4/9	高齢者虐待対応コア会議
4/12	包括支援センター事業計画説明(笠岡市)
4/15	ことぶき大学開講式
4/17	オレンジラジオ出演(認知症関係)
4/19	支部長会議
4/22	校長会での事業説明
4/22	小中学校校長会にて認知症啓発
4/22	高齢者虐待対応コア会議
4/23	事例検討会(介護予防・マネジメント)
5/7-15	支部ヒアリング
5/15	介護予防インストラクター養成講座
5/14	高齢者虐待対応コア会議
5/15	高齢者虐待防止支援チーム会議
5/21	福祉教育
5/22	職員研修会(個人情報に関する研修:弁護士)
5/23.31	生活支援サポーター養成講座
5/27	高齢者虐待対応コア会議
5/28	個別ケア会議
5/28	老連総会
6/1	フードパントリー
6/4	美作大学、川崎福祉大学フィールドワーク
6/5	社協監事会
6/10	職員研修(多頭飼育・飼育崩壊等:動物愛護センター)
6/11	虐待対応コア会議
6/12	社協理事会
6/13	虐待対応月次検討会
6/25	美作大学、川崎福祉大学フィールドワーク②
6/27	社協評議員会
7/4	認知症施策連携会議
7/6	ぼっけえ防災
7/6	夏のボランティア体験事前研修会
7/9	虐待対応コア会議
7/20	生活支援サポーター養成講座(新山)
7/22	虐待対応コア会議
7/22	支部実務者会議
7/23	個別ケア会議
7/24	共同募金委員会
7/24	災害支援体制行政・社協合同会議
7/29	島しょ部愛らんど事業交流会
7/30	市町村社協機能強化セミナー
8/8	地域包括支援センター運営協議会
8/17	オレンジサポーター・オレンジドア見学
8/18	認知症フォーラム
8/20	六島地域座談会
8/21	高齢者虐待防止支援チーム会議
8/26	虐待対応コア会議
8/27	予防ケアマネ事例検討会
9/7	フードパントリー
9/9	支部実務者会議
9/10	虐待対応コア会議
9/17	共同募金委員会
9/24	個別ケア会議
9/26	ケア会議参加

日付	内 容
9/26	白梅賞表彰式
9/27	オレンジサポーター養成講座
10/1	街頭募金
10/4	ハートフル社会福祉大会
10/8	虐待対応コア会議
10/11	老人クラブ グランドゴルフ大会
10/16	地域づくり連携会議
10/28	虐待対応コア会議
10/29	いきいき百歳体操研修会
11/11	虐待対応コア会議
11/13	大牟田市行政視察同席(認知症事業)
11/16	県総合防災訓練
11/18	個別ケア会議
11/20	高齢者虐待防止支援チーム
11/21.28	生活支援サポーター養成講座
11/22	重層的支援体制整備事業市町村ネットワーク会議
11/25	虐待コア会議
11/27	若年性認知症研修会
12/7	フードパントリー
12/10	笠岡市財政健全化プラン素案についての要望書提出
12/10	虐待コア会議
12/12	社協理事会
12/13	支部長会議
12/21	実習報告会(川崎医療福祉大)
12/23	虐待コア会議
1/6	ことぶき大学全体会議
1/10	総合事業ガイドライン改正説明会
1/11	制服リサイクル交換会
1/14	支部長会議
1/21	いかさネット交流会
1/25	新山つながるまち会議
1/27	地域福祉活動計画策定会議
1/27	虐待コア会議
1/28	個別ケア会議
2/5	老人クラブ女性リーダー研修会
2/6	認知症総合支援会議
2/7	生活支援サポーター交流会
2/10	虐待コア会議
2/12	おれんじサポーターフォローアップ研修
2/13	包括支援センター運営協議会
2/13	サンライフ運営協議会
2/19	高齢者虐待防止支援チーム会議
2/25	虐待コア会議
3/5	介護予防インストラクターフォローアップ講座
3/8	フードパントリー
3/11	虐待コア会議
3/13	地域ケア会議
3/19	ことぶき大学修了式
3/21	社協理事会
3/21	社協 評議員選任・解任委員会
3/24	虐待コア会議
3/25	個別ケア会議
3/27	社協評議員会